京城日報 朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 株式會社京城日報社
編輯發行人 高宮太平 印刷人 平井太雄

中村愛助著 軍陣外科 —四肢損傷— A5判・價約三・五〇 七月中旬出來
本書は半世紀一般外科に類例なき銃、砲その他各創の四肢部位における創傷の狀態に對應せる處置法を詳述したるもの。
東京市日本橋通三 河出書房 振替東京一〇八〇二

敵機七十と交戰 忽ち廿五機撃墜
海鷲、ムンダ上空に奮迅

大本營發表(八月五日十五時卅分) 帝國海軍航空部隊は八月四日ムンダ上空において敵戰鬪機凡そ七十機と交戰しその廿五機を擊墜せり、我方損害四機

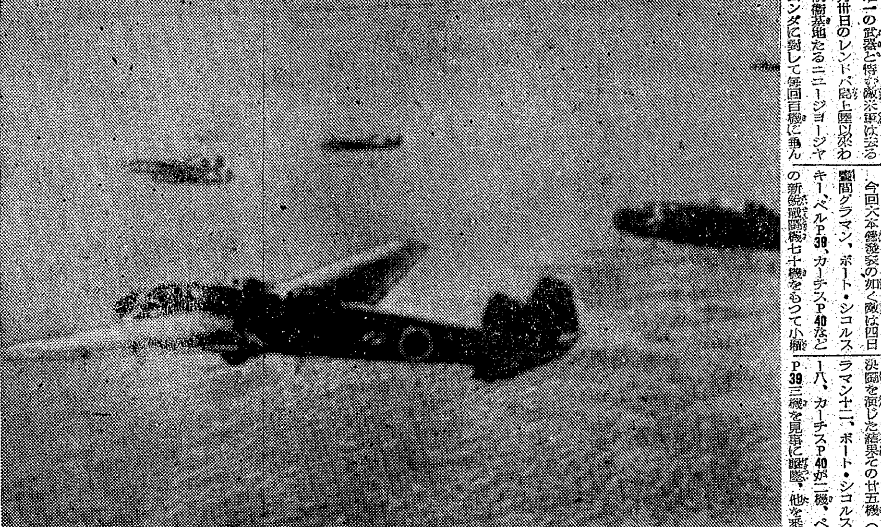
數量を恃む敵米軍
增產以て海鷲の奮戰に應へよ

【東京電話】ニュージョージア島ムンダを繞る彼我航空決戰は苛烈なる陸上戰鬪ならびに補給遮斷戰と相俟つて日毎に熾烈の度を加へつゝあり、彪大なる航空兵力の量を唯一の武器と恃む敵米軍は去る六月卅日のレンドバ島上陸以來わが前衛基地たるニュージョージア島ムンダに對して每回百機に垂んとする多數の航空機をもつて執拗に來襲、その都度わが精銳なる陣地から發射される猛烈なる砲火によつて、あるひは果敢なる空中戰によつて擊退されつゝある

今回大本營發表の如く敵は四日戰鬪機グラマン、ボート・シコルスキー、ベルP39、カーチスP40などの新鋭戰鬪機七十機をもつて小癪にもムンダ上空に來襲したのであるが、かねて執拗極まる敵の常套手段を看破し敵必滅の信念に燃えるわが海鷲は一齊に舞上つてこれを邀擊、彼我入亂れての壯烈なる決鬪を演じた結果その廿五機(グラマン十二、ボート・シコルスキー八、カーチスP40が二機、ベルP39三機)を見事に擊墜、他を悉く擊退したのであつた

この戰鬪に於て敵機は七十機といふわれに倍する多數を擁して挑戰を試みたにも拘らず、いざ空中戰となるやその半數に近い廿五機のみがわれに刃向ひ、ほかは戰はざるにすでに戰意を喪失して遁走あるひは逃走するなど、わが精悍なる海鷲群の奮戰振りに慴れ、戰く有樣で浮足立つた醜態振りを如實に示したのである

この戰鬪經過を見ても容易に首肯される如く敵はわれに倍する數を擁しながら戰意、技術とも遙かに劣ることを暴露し、わが方は質においてことに敵と差があるとはいへ戰意、技術とも敵米英を壓倒的に凌駕してゐることを示したものである、少くとも彼我均等の數量ならば本日の戰鬪に見られるやうに徹底的大打擊を敵に與へる自信と覺悟とは平生から前線の海鷲の胸に固く刻まれてゐるのであつて、われら一億國民は現在焦眉の急務たる航空機增產に一層拍車をかけねばならぬ



南太平洋を征く海鷲の勇姿(寺尾海軍報道班員撮影 海軍省許可濟第一〇一號)=電送

大詔奉戴日を期し 神州不犯の信念昂揚
各地鄉軍一齊に決戰完勝大會

【東京電話】帝國在鄉軍人會では苛烈なる決戰下神州不犯の信念をいよ〳〵堅持し、來る八日大詔奉戴日を期し全國一齊に決戰完勝大會を開催し國土防衞、生活の戰時化を強調する

從來か外征の軍に從つて皇威を洽く海外に宣揚したわが鄉軍會員は今や鄉土にあつて聖旨を奉體し皇國民たるの道を實踐しつゝ、諫武に日を重ねつゝ、更に御召しの日を待つてゐるのであるが、現下深刻苛烈なる決戰の段階において國土防衞の重要性大なる時、こゝに一億の中堅として神州不犯の信念を堅持し各その鄉土の防衞を完うし、また日常生活から米英色を一掃して戰爭生活を徹底、もつて大東亞戰爭の完勝を完うせんとするもので

大會は支部長(各聯隊區司令官)主宰者となり、聯合分會長、分會長、旗手ら何れも軍裝で參加、詔書、勅諭の奉讀、支部長講演、參會者決意表明宣誓、銃劍術訓練、閱兵分列、神社參拜などが行はれ、さらに各分會每に總會を開催し、防衞演習など行ふ豫定である

なほ七日鄉軍會長井上大將は全國放送を行ひ大會の趣旨を徹底させる

大上海市の新經營
陳市長の實行力に期待

【上海特電五日發】上海經營に就て最も大切なことは中心思想の確立と中心勢力の結成であるとは去る三日上海に於ける記者團會見席上の汪主席の言葉であるが、汪主席の說明を待つまでもなくこれは大亞細亞主義でなければならない、これは

猶太的な 國際主義でもなく又排他的な露式民族主義でもない、排他的な露式民族主義が重慶の抗戰イデオロギーをなしてゐるやうに猶太的國際主義は上海租界に深き根を張つて來た

今や租界は回收され中國は百年來の汚辱を拭ひ去つたのであるが、その美しかるべき素肌には敵米英によつて與へられた爪痕が痛々しくも殘されてゐる、更生上海を論ずるに當つて先づ取上げらるべきはこの爪痕を如何にして癒すかと言ふことである

人々が上海を論ずる時何よりも先に物價問題を取り上げる、洵に最近に於ける物價昂騰は焦眉の急を告げてゐる

然しその原因を探究するに儲備券の增發よりも物資交流の不圓滑よりも最も基本的な言はば『經濟外敵』の原因に突き當らざるを得ない、卒直にいへば、それは大東亞戰爭必勝の

信念缺如 である、多年米英は上海人の心臟から『アジヤの魂』を奪ひ去つてしまつた、かほどまでに上海人の魂を奪ひ心臟を腐らせた米英の流毒の深さに新たな憤激を覺えるのである

斯してこゝに汪主席のいふ中心思想の確立が緊急課題として取上げられるのである、中心勢力の結成とは斷然中心思想を實踐する前衛の組織問題である、具體的には中國青年團特に中國模範青年團の肅淸教化と吏道刷新による官界新體制である、繼いては全國民的新國民運動の展開である、中國青年團は鍛錬教養の組織であるが、模範青年團は單なる鍛錬組織ではなく重慶の三民主義青年團、延安の共產主義青年團に對抗して彼等を一掃し得るやうな勢力を有して持つ組織となり得る性格を有してをり、かかる中心勢力の結成があつてこそ『奸商打倒』『濱官汚吏』のスローガンが實踐力を帶び『國賈』の猶太主義に徹底的な打擊を與へ得るのである、今上海に要請されてゐる經濟再編成を『新しき意識的產業革命』と名付ける人がある、誠に七十億元の大遊資を擁して日夜投物に餘念のない上海經濟を更生させるためには革命的方法の强行も止むを得ない、而も上海經濟の再編成は當然郊外地帶の農村の再編成と結びつかねばならない

數千年に 亘るアジヤ的形態と孤立の中に置き去りにされて來た農村は合作主義と經濟的關係組織を通じて相互に連繫し、又上海との間に物資の交流を活發ならしめる方向へ進むべきである、新しき上海の前途にはなほ多くの暗礁がある、固より愼重なる陳公博市長以下の真摯なる實行と簡潔なる生活とが最も大切である

生產戰に萬全の陣
銃後から敵性工作機械を一掃

【東京電話】あらゆる產業の整備、機械の母體である工作機械の革命期が遂に來た—現在わが國で使はれてゐる工作機械は、すべて米英の輸入品を模造したもので、歐米人の手で作られたものだけに背が高すぎるとか、握りが太いとか使用上不便も多く、いつまでも敵製品を使つてゐることは米英の謀略にかゝるのも同じで、これらの工作機械が今日本に幾台あれば兵器が幾ら出來るとか、その性能まで手にとるやうに彼らに發見出來るわけだ、今こそ日本的な戰時工作機械を作らねばならぬ秋が來た

商工省工作機械技術委員會ではこの觀點から關係局長、陸海軍課長、機械試驗場長をはじめ業界需要者、大學教授など各界の權威を網羅した專門委員會を結成、まづ旋盤、フライス盤、研磨盤などの金屬切削り、研磨用工作機械を俎上に乘せ研究中であつたが、現下苛烈な消耗戰生產戰を乘切るためには一日も早くと夜を日についで研究に沒頭した委員の勞苦は遂にこの程見事結實、〇〇〇鐵工所、〇〇工作機械製作所などにおいて早くも試作がはじまつた

この試作品は現在のものは改造しないで取付器を考案した單純化したもので、製品に最適合し能率的で簡易な業界待望の戰時型軍用工作機械で、この軍用品はまづ銅の代用として東亞共榮圈内に豐富に生產し、このほど南方から大量入荷を見た錫を用ひて設計され、旋盤などはこれまでの五割の資材の節約を見てゐるほか各試作品とも最低三割の節約で、床面積も少くてすみ、消費電力も大幅節約出來、さらにスピードを一定させ機械の調整部分を少くして切削り速度を加工品に適合したうへに高限したため、未熟練工または女工にも熟練不足緩和にも役立ち一石二鳥の工作機械で、量產の威力はこれによつて倍加され生產戰にも高らかな凱歌をあげたわけである

アラブ聯盟結成の通牒
イラク首相が英大使に手交

【イスタンブール四日同盟】ベイルート來電=イラク首相パシヤは最近イラク駐劄英國大使コーンウオルリスに對しアラブ聯盟結成に關する通牒を手交したといはれる

反樞軸軍、カタニヤ占領

【イスタンブール五日同盟】アルゼー來電によれば北阿反樞軸軍司令部はシチリア島東部のカタニヤ占領を言明した

獨軍部隊撤收言明

【ベルリン五日同盟】獨軍當局筋は五日シチリア島の獨軍部隊が同島東部の要所カタニヤを撤收したがモントゴメリー將軍麾下の英第八軍によつて五日午前占領された旨發表したといはれる

現戰局の主流は基地航空戰の反復
ソロモン激鬪一ケ年を回顧

【東京電話】緒戰における慘敗から必死になつて起ち上らうと焦慮した敵米英が、はじめて本格的な反攻を示したのは昨年八月七日の第一次ソロモン海戰であつた、その後今日まで幾多の海戰、航空戰がソロモン群島を繞る地域に繰返されつゝソロモン海戰一周年を迎へようとする、しかも戰雲は一刻一刻と無氣味な濃度を增し、南溟の空を蔽ふ彼我の決戰は日に日に熾烈の度を加ふるとき、われらの銃後も亦海戰一周年を迎へる覺悟いよ〳〵強固なるを要ゆる、この秋に當り本社は第一次ソロモン海戰以來身を挺して戰ふ海軍部隊に從軍、艦隊作戰、航空作戰あるひは輸送作戰などを具さに體驗して最近歸還した中村、北原、飯塚の三海軍報道班員の前にガダルカナル島轉進まで彼地に踏み止つて前線將兵と生死を共にした香中同盟特派員の諸氏にソロモン群島激鬪一ケ年の樣相と今後の決戰報告などを聽いた

ソロモン海戰の『教訓』

ソロモン海戰の動機は、歐戰に喘ぐ敵アメリカが窮餘の局面打開に乘り出し豪洲本土よりするわが本土空襲、北方進攻路の反攻作戰、ギルバート諸島への反擊などが挫折したのと時を同じくしてソロモン群島南端ツラギ海峽附近へ輸送船團を護衞した米英大聯合艦隊の出擊したことに口火を切つたのである、敵はわが占領下にあるツラギおよびガダルカナルを一擧に奪還せんとして無謀の反擊を試みわれ〳〵はこの敵を邀擊してこゝにソロモン海戰の壯絕なる進展を見るに至つたのである、以來今日まで主なる海戰、航空戰のみでも第一次、第二次ソロモン海戰、南太平洋海戰、第三次ソロモン海戰から最近のクラ灣夜戰、コロンバンガラ島沖夜戰まで實に十指に餘り、この間わが方が西南太平洋方面で收めた戰果は敵戰艦、空母、巡洋艦、驅逐艦などの擊沈破數百五十隻、擊破五十隻、商船擊沈六十隻、擊破廿隻、飛行機の擊墜破に至つては三千機に垂んとしてゐる、しかし、わが方の尊い犧牲もまた第三次ソロモン海戰における戰艦喪失、沈沒艦艇廿隻、大中破四十隻、飛行機の自爆、未歸還、大中破は合して約七百機を算し、この方面における苛烈なる決戰樣相を遺憾なく物語つてゐる(以上の數字はいづれも概數である)しかしてソロモン水域に戰はれた決戰は今日まで大體次の四つの段階に分けることが出來よう

すなはち第一段階は昨年八月七日の第一次ソロモン海戰から十一月廿日のルンガ沖海戰に至る敵艦隊擊破とわが艦隊との最も華やかな艦隊決戰、第二段階は昨年十二月から本年二月初旬のガダルカナル轉進までの彼我基地前進作戰の展開、第三段階は轉進以降六月三十日のレンドバ作戰直前のいはゆる航空決戰による敵の猛烈極まる反攻作戰、第四段階は六月末の敵上陸作戰以降すなはちソロモン戰局中最も熾烈苛烈を極める基地爭奪戰に入り、敵はわれに數倍、十數倍する大兵力を繰り出し、わが第一線基地ムンダと指呼の間にあるレンドバ島に上陸し、さらにルビアナ作戰を試み、こゝに同方面の戰局は大東亞戰開始以來最大の反攻作戰として注目されるに至つた、要するに第一次ソロモン海戰以來艦艇作戰に代るに彪大なる生產力を背後に控へて航空機による決戰を挑むに至る一ケ年間の戰局を概觀して見るならば、われ〳〵は敵の反攻が如何に組織的ならびに計畫的に行はれ、かつその戰意も決して侮らぬ執拗頑强さをもつて戰はれてゐることを知るであらう、ソロモン戰域の勝利こそ今次大東亞戰爭の歸趨を決するものといつても過言ではない

航空決戰と補給路遮斷

しからば現戰局の主流をなすものは何かといへば彼我基地航空隊をもつてする大激戰の反復である、大激戰は日本に對する作戰の概本方針を艦戰中心の輪形陣に置いてゐたのであるが、開戰劈頭のハワイ襲擊から數次の海戰で片つ端から叩き潰され、これに代る航空母艦もまた同樣の運命を辿るに至つた、こゝで敵は絕對に沈まない航空母艦すなはち陸上基地を有する基地航空隊の整備に專ら主力を注ぐに至り必然的に前進基地を求めこの强襲戰術をもつてすることに方向を轉換した、基地航空隊が他の航空兵力例へば母艦に比べてその威力が殆ど絕對的であることはこれまでの幾多の海戰の實例に徵しても明かである、もちろん基地は沈まない點は特徵であるけれども移動性がなく一度損害を受けた場合自己の有する航空機を守る術がなく、これに反し空母は動性を有し、これによつて敵艦擊を安全に守り得るそれぞれの一長一短はあるのであるが、いづれにせよ强大なる攻擊力をもつ基地を十分に整備することは海戰の運命を決定づけることである

そこで現在の航空決戰は各々の前進基地から飛出した航空機が日夜絕えざる死鬪をつゞけてゐるのであるが、この決戰は單に敵の航空兵力を壓滅する、卑近な例でいへば何機の中間機を擊墜した上空戰鬪における擊墜數等問題ではなく、航空決戰の目的はやはり相互の輸送補給路遮斷が第一目標とするものである、結局基地を維持するためには後方輸送線を確保せねばならぬし、その輸送線を繋ぐ洋上の制海制空權がなければならない、擊墜されてもされても後からやつて來る敵機の執拗な反擊ぶりを見ることによつてこの輸送戰の問題は判然とするであらう

わが海軍航空部隊が前面の敵を叩くと同時に遙か後方の敵輸送補給の攻擊をも怠らず繰返してゐる勞苦は報はれるであらう、從つてこの航空決戰はいはゆる基地航空戰であると同時に補給路遮斷の決戰であり、本質は全く國の生產力の問題にかゝつて來つゝある、ソロモンの航空決戰はわが日本の質力と敵米英の生產力が鎬を削つてゐる戰場だと換言し得るのである

所詮は質と量との問題

敵はハワイを中心に南太平洋の主地帶に次から次へと飛行機を運んで來つゝある、しかも全部空輸であるから足の長いものは不必要で從つて量の問題もまた簡單に解決される、こゝで注意せねばならぬことはわが海軍航空部隊の優秀性に信賴するの餘り、ともすれば量への關心が等閑視され勝ちなことである、いふまでもなく海軍の航空機、戰鬪、偵察、爆擊、雷擊など各機種とその搭乘員が世界に冠絕するものであることはいふまでもない、あの八月七日第一次ソロモン海戰のとき、わが方からは戰鬪機は僅か〇〇機であつた、ところがあの五十五分にわたる空中戰で敵のグラマン戰鬪機をはじめその他を八機も擊墜してゐる、これは確に一つの驚異的と稱すべきであらう、このやうな例は他の場面にもみられるのである

日本海軍の戰鬪機は勇士達によつて〇〇と略稱されてゐる、ところが敵側にもこの優秀性が響いてゐて、この〇〇といふことは『もう駄目だ』といふことに通じてゐる、これで敵の戰鬪機なり爆擊機などが、この新鋭機に出會ふと瞬間的にも恐怖に襲はれるといふ、捕虜になつた濠洲人のボーイング搭乘員の告白では攻擊に出發するときは必ず『新鋭戰鬪機に遭つたら速かに退避すべし』と訓示されたとのことである、また『如何にして新鋭戰鬪機を攻擊すべきや』といふわが海軍戰鬪機に對する攻擊方針を研究したパンフレットがアメリカ搭乘員に渡されてゐた、しかし、このパンフレットもわが方の專門家が讀んで見たところ全く彼らの恐怖を匿すための氣休めに過ぎずと斷定してゐるから實際とはおよした

ムンダ方面の苦戰を自認
米特派員、前線から報道

【ブエノスアイレス三日同盟】ソロモン群島ニュージョージア島のムンダ方面における戰鬪は、日本軍守備隊の勇猛果敢なる戰鬪により、上陸を企圖したアメリカ軍の作戰は遲々として進まず、兵員ならびに資材の甚大なる消耗を被つてゐる模樣で、メルボルン來電によれば西南太平洋反樞軸軍司令部スポークスマンは三日新聞記者團との會見において

日本守備隊は陸海空三方面からの猛烈なる攻擊にも拘らず一向に士氣阻喪の模樣なく、抵抗ますます熾烈となつてゐる

と述べてアメリカ軍の苦戰を告白してゐる、一方AP通信ならびにタイムス紙前線特派員はムンダ方面のアメリカ軍が總攻擊を開始したのは去る廿五日であつたが、今日までの十日間にアメリカ軍は僅か一哩しか前進してゐない、日本守備隊がアメリカ軍の前進を阻止し目下同方面で死鬪が行はれてゐる

と述べ、さらに密林を通つて進むアメリカ軍の苦戰について

アメリカ軍は密林戰の困難を過少評價してゐた

と今ごろになつて、その不用意を暴露してゐる

戰車百廿三台を擊破
獨軍東部の戰果

【ベルリン五日同盟】獨軍當局の發表によれば東部戰線の獨軍は四日の戰鬪で敵戰車百廿三台を擊破したといはれる

松井大將、福岡に歸着

【福岡電話】約二ケ月にわたる南方各占領地の皇軍慰問ならびに軍事視察を終へた松井石根大將は五日午後、台北より空路福岡着歸國した

社說 優秀なる兵への道

一

待望の徵兵制實施を迎へて感激の餘り大いに欣舞した半島の青少年諸君は、いま光榮に返ると共に、その責務の重大なるを自覺して、愈々召さるべき日の爲に優兵への鍛錬を行ひ、心の用意をもなしつゝあるものと信じる。世界に冠絕する帝國軍人たるの榮譽が與へられた以上は、充分これに應へるところがなければならないのは勿論である。半島皇民の勇武と忠誠とは斷じて他に劣る筈がないし、亞細亞民族としての先驅者である名譽もこれを擔ひ得てゐるのであるから、皇軍の一員として最も優秀なる資質を磨ひ、大東亞戰爭といふ千載一遇の機會に半島優秀男子の名を擧げねばならない。この時にあたつて東條首相が名古屋幼年學校において訓示をなしたところの『一意、ただ純忠至誠であれ』といふ言葉こそは、兵たらんとする半島青少年の以て座右の銘となすべきところのものである。

二

半島皇民は、卅餘年の努力によつて徵兵制度の確立と、義務教育制の實施を招來せしめ得たのであるが、この努力は、更に嚴しきものとして今後にも續けられる必要のあるのは云ふまでもない。この點に就て東條首相は幼年學校の生徒に『同じ訓育を受けながら、之を體得する上に深淺厚薄の差異を來すのは何故であらうか、私の四十年間の經驗によれば本分を全うし得ると然らざるとは偏に努力するのと然らざるとによつて分れる』と訓へてゐる。この言葉の如く、朝夕に『皇國臣民の誓詞』を朗唱し、斷じて他におくれざらんとを志としてゐる人々が、その覺悟に於て甲乙を論ぜられる筈はないのである。然るに苛烈なる決戰下の生き方にあつて甲は正しく、乙はいさゝか適應の點を持つとしたら、努力の程度を問題とするより外はない、銃後にあつては、この差異もなほ取戾すゆとりがあるが、兵にあつては斷じて許されぬ點である。

三

いふまでもなく、兵となることは、勿體なくも大君の御楯となるの光榮を擔つたものであると共に、國を護るの重大なる任についたことである。大東亞戰爭も光輝ある大日本帝國を護るの行動であり、それによつて八紘爲宇の大精神を顯現せんとするものである。その崇高なる目的の爲に銃を執つて起つ限り、世界に比なき良質の兵であると同時に、勇猛果敢なる兵でなければならない。兵たらんとを久しく熱望した半島の青少年は、敢て敎へられずともこれを知り、これを行はんと欲してゐるに相違ないが、砲煙彈雨の下に生命をさらして、他に劣らざる勳功を樹てんとするに際しては、平素の努力が非常なる威力を發揮するものであるのを知らねばならない。努力は兵の資質を高くし、任務を遂行する上に於て俊敏であり、果敢であり得るものとするであらう。また、平素の努力は勝負を決すべき非常なる一瞬に於て、最後の努力をなすを容易ならしめる筈である。兵たる日近く、また將來兵たらんとする諸君は、努力、努力ただ努力を以て他に勝れんとすべきである。

急性・慢性 胃腸病に
時局から二年三年のブラブラ養生は贅澤すぎる『ガイカ胃腸藥』の五日分でもまだ永い
(各藥店ニアリ) 定價五日分金九十錢
進行 ガイカ胃腸藥
代理店 大阪 ...

マツダランプ 長壽命・明視・節電
東京芝浦電氣株式會社

小學館の少國民雜誌
八月號發賣中 夏の鍛錬と教養に、お子樣の課外讀物としてお與へ下さい
ツヨイコヨイコ 幼稚園兒・入學前のお子樣へ…(定價四十錢)
良い子の友 國民學校一・二・三年生へ……(定價四十錢)
少國民の友 三年生以上のお子樣の雜誌……(定價四十五錢)
青少年の友 勤勞青少年雜誌 八月號・金四十錢
日本少女 勤勞少女の雜誌 八月號・四十五錢
發行所 東京都神田區一ツ橋二ノ三 振替東京四五一〇七 小學館

海軍報道課長 平出英夫序 郡山敦編 增版 第二次特別攻擊隊 第二次特別攻擊隊の血戰と生前の面影を餘す處なく銃後に傳ふる書。B6判一九二頁 價一・二〇〒八
里木悅郎著 航空日本を築いた人々 航空決戰の秋、青少年を奮起せしめる日本航空先覺者の挺身苦鬪譜。B6判二三八頁 價一・六五〒一二
里木悅郎著 南海の隼 茲に日本男兒あり、從容九死に一生を得た名飛行家十數氏の冒險譚。B6判二四八頁 價一・六五〒一二
田口精一著 ほがらか特務兵 B6判三七八頁 價一・八〇〒一五
東京都神田區神保町一ノ三八 振替東京九三五二四番 先進書店

受驗界 八月號 定價六十八錢(送料及税込)
良兵育成の根本義…大本營陸軍報道部長 谷萩少將
高文受驗者の心構へ…成城高校教授 仲田義秋
帝國臣民の憲法上の地位…法學士 安井勇
犯意の本質に就て…法學士 中田昇
法律各科答案研究・通信講習會講評
獨學受驗者の征覇成る…本田正男
辨理士・計理士受驗者への指針…飯田幸郷
≪辨理士・計理士試驗の受驗記≫
高文司法科受驗記…豊川孟緯
決戰即應の地方行政改編…輯編局
私の勉强法と受驗法…金井昇
撓まざる努力の成果…倉島克己
【檢專】高等豫備試驗模範論文・英語講座
漢文重要問題講座…好崎安訓
試驗速報 計理士・專門學校卒業・高等教員檢定・專檢・教員檢定等發表其他合格者名掲載
東京都麹町區內幸町二ノ一 振替東京一四六四五 受驗界社

新刊 朝鮮詩集 金素雲譯 A5判 三三〇頁 上製 定價三・六〇 前期八月十一日發賣
前・中・後の三期に分ち代表詩人七十名を收錄した朝鮮詩壇四〇年の總結集!
「金素雲氏の手になつた譯詩、そこに見出される詩魂なり詩才なりといふものは恐らく世界的の高水準にあるもので、今日の日本詩壇の現狀からは寧ろ羨望に價する品位と氣質の… [illegible]」
トルコの民族と歷史 レンギル著 荒井武雄譯 A5判 四〇〇頁 定價四圓六十五錢
東京神田一ツ橋二の九 振替東京一六九一三 興風館

日本評論社新刊 八月下旬—九月中旬發賣豫定書
波多野鼎著 經濟講話 第二卷 B6・價四・〇九
藤井茂著 大東亞計畫貿易論 A5・價五・二二
大島貞益著 本庄榮治郎解題 情勢論(明治文化叢書) B6・價二・四〇
大石義雄著 帝國憲法と財產制(法學叢書) B6・價一・八〇
栗生武夫著 舊民法(法學叢書) B6・價二・三〇
仁井田益太郎著 入會の歷史其他(法學叢書) B6・價二・六〇
戒能通孝著 入會の研究 A5・價六・〇〇
中央物價統制協力會議編 經濟統制法年報 第三卷 A5・價四・二〇
平野義太郎著 民族政治學の理論 A5・價四・六〇
信夫清三郎著 ラッフルズ A5・價四・九〇
大河內一男編 國民生活の課題 A5・價四・六〇
佐藤信衞著 近代科學 第二卷 B6・價二・五八
鈴木梅太郎著 ビタミン新版 A5・價九・四一
窪田章一郎著 古今和歌集(日本古典讀本) B6・價二・七〇

小型鎔鑛爐を動員
鐵增產に全鮮事業會社の整備

戰力增强の基礎資材である鐵の急速なる增產をはかるため小型鎔鑛爐を朝鮮を中心として設置しこれにより急速增產の目的達成をはかることとなり、かねて鑛產局でこれが建設を急いでゐるが建設および操業狀況は輸送の適否その他の惡條件を克服し大體豫期通りの進捗を見るに至つた、かくて本年度朝鮮の增產計畫設備は本年中には大體完成の見込みである、各事業會社別進捗狀況は次の通りで日鐵をはじめとし相次いで操業に入ることとなつてゐる

▲日鐵(イ)兼二浦三月三十日一基完成、全國初めての小型鎔鑛爐による製鐵を開始引つゞき工事を急いだところ本月十日五基分が完成される

(ロ)淸津一基は五月三日、三基分が本月中旬完成の豫定

▲日本無煙炭製鐵(イ)海州二基が七月末で完成、鑛石の手當をまつて近く操業に入る

(ロ)鎭南浦二基分が八分通り完成九月に完成する

▲鐘紡平壤一基分の基礎工事も完成、機械の到着をまつて近く機械の取付けにかゝり九月完成する

▲朝鮮製鐵二基基礎工事を終り九月中には完成

▲是川製鐵二基基礎工事を終り九月中には完成

▲利原製鐵十月に二基十一月に三基完成

▲日本鋼管元山工場十二月中に完成

物資更生協會(假稱)
內地主要都市に設立

【東京電話】新調をやめて有るものを生かさう、の力强い國民運動は今一層を擧げて衣料新生活の面において逞しく實踐されてゐるが商工、農林兩省ではさらにこの手持品の活用を日用品の面にまで擴大、靴や傘、鍋釜直しに至るまでの家庭用品の修理更生を積極的に奬勵するとゝもに物資回收機構の設立や修繕料の適正化、暴利取締その他改正の三本やりをもつて眞正面から力强い態勢を布くこととなつた、修繕更生團體の設立、差當り六大都市及び廣島、福岡市ならびにこれに近接せる都市など廿ケ所に地方物資更生協會(假稱)を設立するとともにこれを統轄する中央團體社團法人中央物資活用協會が設立されることとなり商工省より修理更生に必要な資材の配給と補助金が交付されることになつた、その事業としては差當り鍋物直し、傘直し、樽直し、靴、下駄などの履物直し、刃物研ぎ、皮革製品修繕などが實施される、なほ中央團體は現在の戰時物資活用協會が改組されてこれに當て、ほか地方協會が實際の仕事を行ふに當つては業者が活用されることになつてゐる、暴利取締規則の改正、靴の修繕を賴むと目の玉が飛び出る程の高い料金を取られる、家屋修理を賴むと材料がないからとて料金だけとられ、新しく建てた方が安い位の修繕料を請求されるといふのが現狀だ、時計、自轉車、眼鏡など一部のものは價格など統制され、昭和十六年八月十一日の價格等統制令をもつて停止されてゐるがその他の大部分のものが統制外に置かれてゐたゝめなので、今般商工農林兩省令をもつて暴利行爲など取締り、その他の改正を見たわけである、この改正により修繕業者が動產または不動產の修繕をなすに當り、不當な料金を取ることが禁止されるとゝもに料金表を店頭に掲げ、さらに修繕を引受ける際には相手方に豫め適正料金を告げなければならない、必要があれば監督官廳でこれら修繕業者に對して領收書の發行を命じることも出來ることになつた、なほ靴磨き料、刃物研ぎ料、古綿打直しなども修繕料統制に含まれ修繕業者は、修繕を斷つたり、故意に修繕を遲らせたり、或は粗雜な修繕をすることは一切嚴禁された、これは五日公布とともに卽日實施される、修繕料の適正化、暴利取締り規則の改正に伴ひ修繕料の適正化も併せて行はれることゝなり、物價局長官名をもつて各地方長官宛適正協定料金の設定通牒が發せられた

資金の偏在を考慮
割增金附定期預金は好成績
田中鮮銀總裁談

田中朝銀總裁は定時總會出席のため六日京城飛行場發空路東上するが出發を前に記者團と會見して左の如く語る

七月は上半期決算のあとを受けた月であるが、金融は平穩無事に經過した、最近は農作物特に麥の買付や鑛工業の生產資金融通で通貨が殖えてはゐるが、季節的資金の回收で順調に推移するものと考へられる、漸く實施した割增金附定期預金制は非常に好成績を收めたが、他の方面から橫流れがあつたのではないかと憂慮されたが、併しながら研究の結果その心配は無用であつた、その實例は郡部の實績によつても明かである、今後考へるべき問題は資金の流れが時勢の推移と共に變ることで、同時に資金の偏在についても考慮せねばならぬが、これは適當に緩和して運用の圓滑を期せねばならぬ、最近企業整備の進捗に伴ひ資金の活用について特に留意を要する、卽ち資金措置法を發布したる精神はその點を活用したものであるが、資材と共にその効率は充分に發揮されねばなるまい

鐘紡外地工場
日本鋼管と提携

【東京電話】鋼管への合併意圖を發表して斯界の注目を惹いた鐘紡はその所有工場の全般に亘り目下整備改編を急ぎつゝあるが、うち外地の諸工場は日本鋼管の技術をとり入れ、製鐵工場に轉換せしめる方針である、而して今後どもこの方針を具現し、大部分を重點產業工場とすることゝなるべく鋼管との合併實施前に既に相當の轉換が豫想される

朝鮮石炭第二回設立委員會

朝鮮石炭株式會社の設立事務は石炭統制組合內に事務所を置き曩に遞信局長から退官した石田千太郎氏と前住宅營團總務部長阿部明治太郎氏が組合顧問として組合企畫課を中心に準備を進めてゐるが既に第一回拂込(四分の一)の徵收も完了し來る十八日遞信事業會館における第一回設立委員會と、これにひきつゞく創立總會を待つ段取となつた

而して新會社の職制は社長の下に理事を以て總務、生產、事業の三部を置きその下に課をおくが課は現在の組合六課に加へてプール計算を擔當する精算以下分析、經理の三課が新設される模樣である、なほ役員は社長に石田氏、理事に高濱、阿部兩氏の就任は決定的であるが他の一名は現組合理事中より拔擢されるのではないかと見られてゐる

本年度の夏秋蠶
前年に比し掃立數增

總督府農林局では本年度夏秋蠶の第一回豫想報告を各道に求めてゐたが、全部纏つたので、四日これを發表した、掃立時期は全北の夏蠶を前年に比すると忠北、平北、咸南が數日早く、忠南、黃海、平南の三道が二、三日遲くなる見込みで他の道は一般に前年と差がない又蠶種の掃立見込數量は全鮮合計四十八萬四千七十七枚で前年同期の掃立數四十五萬二千六百七十六枚に比すると三萬一千四百一枚の六・九四%增となつてゐるが道別の增加見込數は慶北の一萬五百四十六枚增が最高で、全南の八千四百四十一枚がこれに次ぎ慶南の四千三百八枚がありその他は黃海の四百六枚、京畿の百十六枚減を除くほか孰れも增加見込みである更にこの增加見込量をパーセンテージで見ると最高は忠南の四〇・一九%、咸北の二四・〇七%、全南二〇・三一%の順になつてゐる、桑葉の繁茂狀況は平南の不良を除いては全部普通又は良好である、なほ蠶兒の發育狀況は掃立期に至つてゐないので不明だが既に掃立てた全北の夏蠶は發育良好である

預金貸出共增
七月組銀帳尻

京城手形交換所調査＝七月末現在の京城組銀預金貸出帳尻は、預金總額八億八千二百九十九萬一千圓にして月央に比し千百五十六萬三千圓、前年同期比九千九百四十九萬七千圓とそれぞれ增加、一方貸出總額は十二億六千百十六萬四千圓にして月央に比し四千三百五萬三千圓、前年同期比二億五千八百四十二萬一千圓といづれも增加を示した、內譯左の通り(單位千圓△印減)

【預金】

	七月末現在	對月央比
定期預金	四四九、二五四	四、二四九
當座預金	一六〇、一九〇	九、七五三
特別當座	一一八、四二五	三五七
通知預金	一三六、五九八	△三、九二三
諸預金	一七八、一二四	一〇、一一七
合計	八八二、九九一	一一、五六三

【貸出】

	七月末現在	對月央比
證書貸	九、九六四	△四四
手形貸	一、一三八、三〇三	三六、三一三
當座貸越	四七、九七七	四、三七七
割引手形	六五、二五七	△二六一
荷爲手形	九、四四六	七〇
合計	一、二六一、一六四	四三、〇五三

有價證券保合
廿二億圓に到達

七月末現在の京城組銀有價證券保合高は廿一億九千二百九十六萬二千圓にして月央に比し千五百九十八萬圓、前年同期比三億二千二百七十一萬一千圓とそれぐ\增加を示した

滿洲產業視察
全鮮商議が發起

〝鮮滿一如〟の精神に則り友邦滿洲國主要都市の經濟狀況をはじめ企業統制と企業形態、日本工場の誘致現狀、民族協和と日本人中小商工業者の活動狀況および產業經濟部門に對する指導狀況などを調査するため、朝鮮商議では全鮮商工會議所職員をもつて『滿洲產業經濟調査團』を組織し九月上旬から約十日間に亘り、牡丹江、佳木斯、哈爾濱、新京、奉天の各地を視察するが、奉天市では特に滿蒙毛織會社の廢品更生工場および開拓民の活動狀況を具さに視察することになつてゐる

軍事
社會秩序は禮儀で保つ

一、軍人は禮儀を正くすへし

禮は互讓ならびに相手を尊敬する精神から發するもので、人間が萬物の靈長と稱されるのは、上長を敬ひ、下を愛する禮儀を持つからである。軍人社會には上は元帥から、下は一等兵に至る官職階級があつて禮儀を重んじ、同時に上官の命令には絕對に服する嚴格な軍律がある。若し軍人が禮を守らず上官に敬禮をしなかつたり、命令に服さないとしたら如何なるだらう、敵米英では命令がないのに勝手に持場を棄てたり、給與の不足を云つて上官に楯づいたりして醜態を極めてゐる。禮儀はその精神が主で、これを表現する形式は從であること勿論だがそれかと云つて『精神さへしつかりしてをれば』とか『心の裡で敬意を拂つてをれば』など形式を輕んじては軍隊の秩序を保つことは難い、だから軍隊に入ると先づ高い精神を正しく表現する禮儀の仕方を嚴重に敎へるのである

完全なる軍紀

わが皇軍が支那大陸、南方、北氷洋で赫々たる戰果をあげてゐるのは、動務を遂行して軍紀が正しくしてゐるからである、それは

『下級のものは上官の命を承ること實は直に朕が命を承る義なりと心得よ』

と仰せられた聖旨を拜し上官の命は、天皇陛下の御命令なりとして一心同體、協力一致して、命令が最高指揮官から一兵卒にまで徹底するからである、又下級者の心得として

『上級の者は勿論停年の己より舊きものに對しては總へて敬禮を盡すへし』

と御戒めに相成つてをられる、兵が自分より高い階級の將校或は兵に對して正しく活潑に擧手の禮をとるのを見るのはこの御精神に基くものであつて、假令同じ階級であつても先輩者に對して後輩が先きに擧手するのは嚴重に守られてゐる、更に我々が軍人から學ばねばならぬのは、電車などに乘つてゐる軍人はいかに暑い日でもボタンを一つ外さずにゐることである、若し路上でボタンを一つでも外してゐたら大變な罰を喰ふ、外出した兵隊がきちんとした服裝をしてゐるのは見た目に美しく、我々は毛臑を出して平氣でゐる不作法を軍人に恥ぢなければならない

上官は慈愛專一

上級者に對しては、またお訓へ遊ばされる

『上級の者は下級のものに向ひ聊も輕侮傲慢の振舞あるへからす公務の爲に威嚴を主とする時は格別なれとも其外は務めて懇に取扱ひ慈愛を專一と心掛け上下一致して王事に勤勞せよ』

と仰せられてある、これは禮儀を正しくするために、特に上級者を御諭し遊ばされた御言葉で、軍人幹部たる者は、深い同情と敬意をもつて導くことが禮の禮たるところだと御訓へになられるものと拜察する。部下の者が心から服從するには上の者がそれだけの禮節を示さなければならない、軍隊で擧手の禮をするのはこの禮が外に現はされた一つの作法で、兵が上官に敬禮する場面をよく見れば判る、部下の者は上官に對し大凡八步位手前で步行を停止しさつと手を擧げ眼をキツと上官に向け、通りすぎるまで注目する、受ける上官は鷹揚に答禮してゐるがその顏色には『無事に軍務に服してゐるか、御苦勞』といつた風な溫和な態度が表現されてゐる、これがあるからこそ『非常に辛いと思ふことも軍隊生活の樂しさは一生忘れられない』と經驗者がみんな語つてゐるのである

鐵鋼生產に萬全
商工省と統制會が懇談

【東京電話】鐵鋼統制會では苛烈なる決戰下鐵鋼增產の緊急なるにかんがみ各種の生產隘路を迅速適格に克服すべく三日商相官邸に商工省首腦部との第一回懇談會を開催、商工省側より岸商相、椎名次官、鶴沼燃料局長官、神田總務、高嶋金屬、美濃部總動、湊田化學局長、統制會側より豐田會長、渡邊理事長以下各理事出席し鐵鋼增產の方途に關しあらゆる角度より檢討を加へて隔意なき意見の交換を行つた結果卽時解決された問題も尠くなく多大の成果を收めて散會した

從來商工省との連絡は金屬局または總務局を中心として行はれて來たが、それでは解決の迅速を期し難いので今次懇談會は關係局部を網羅することゝなつたもので、今後毎月一回づつ定例的にこれを開催情勢の變化に對應してあらゆる問題を卽決處理してゆくことゝなつた

比島に電報
取扱所を追加

【東京電話】遞信省では本邦と電報の往復をなし得るフイリッピン諸島における電報取扱地中さらにナスブ(ルソン島)およびマスバテ(マスバテ島)の二ケ所を追加、來る八月六日から實施する、これでフイリッピンにおける電報取扱地は主要都市五十六ケ所の多きに達した

鑛山聯盟で
打合會開催

重要鑛物非常增產强調運動を前に總督府鑛山課では過般各道毎に職員を派遣、鑛山長を集め增產懇談會を開催したが、四日午前十時から鑛山聯盟に於いてこれが報告打合會を開催、鑛山側の希望要求を檢討、對策を協議した

綿スフ紡績の整備
商工省で要領を通牒

【東京電話】第一種工業部門の業種別整備要綱は七月末纖維部門のうちまづ織物の製造業が最初に決定されたが、織布の部門の整備もまた緊急を要するため、商工省では五日次官名をもつて各地方長官およびスフ統制會々長宛、綿スフ紡績業の整備に關しはすでに昨年末より第三次整備を實施、さらに本年に入り全紡績工場に對し操業、保有、配給をそれぐ\指定して紡績部門の整備を完了する方針であつたが、その後時局の進展に伴ひ紡績工場の軍需工業部門への自主的轉用が豫想外に進捗してをり今回の措置により國家要請に卽應する計畫整備を完了するわけである、しかして今回の整備要領の重點は現有設備能力のうち一定能力を操業および保有の設備と資產の設備に配給供出せしめ保有設備は南方移駐設備をも含め決定する、特定の工場は軍需その他重點產業部門に轉換利用し操業、轉用工場以外の工場は保有設備の格納工場として利用する方針である、なほ今回の整備は九月中に完了する豫定で急速に實施する整備要領左の如し

綿スフ紡績業整備要領

一、現有設備能力中一定能力を操業設備能力とし特定工場を操業工場として指定しこれに生產を集中すること

二、現存設備能力中一定能力を保有設備能力とし特殊その他災害將來の需給關係の變動に備ふるとゝもに他地域への設備の必要を考慮各社に適宜分擔せしむること

三、現有設備能力中より操業および保有の設備能力を差引たる殘餘能力に相當する設備はこれを廢止しあげて產業設備營團に供出せしむること

四、特定の工場は軍需その他重點產業部門に轉換せしむることゝし操業工場および右轉用工場以外の工場については保有設備の格納等に要せしむること

五、短整備は概ね九月中に整備を完了することを目標としてこれを實施すること

株式市況(五日後場)

鮮取短期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	五三・八	五三・八	五三・七
龍工新	六六・一	六六・二	六五・七
遊仙	六〇・九	六一・五	五九・四
小林	五四・一	五四・五	五四・一
鐘新	七一・九	七三・〇	七一・六
三菱重	―	六三・三	六三・三
川崎	―	六四・三	六四・三
マグネ	六五・〇	六五・〇	六五・〇
製鍊	二九・〇	二九・〇	二九・〇
東製金	―		

大引 二・五五分

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	七一・六	七一・六	七一・六
鐘紡	一三七・二	一三七・五	一三七・二
東洋紡	一四一・五	一四一・六	一四一・五
日石	七〇・〇	七〇・〇	七〇・〇
日立	八九・一	八九・二	八九・一
帝人新	七〇・二	七〇・五	七〇・二
郵船	―	八五・一	八五・〇
商船	七四・七	七四・八	七四・七
三重工	九二・八	九二・八	九二・八
神戸鋼	八九・〇	八九・一	八九・〇
郵船新	二節	二節	引
チッソ	六七・七	―	六七・八
日紡新	―	―	―
帝人	―	六六・八	六六・八
倉絹新	五三・〇	五三・五	五三・〇
航空機	五五・七	五五・六	五五・五
滿業	―	―	―
日立新	―	―	―
鋼管	六六・九	六六・九	六六・八
日鐵	―	五七・〇	―
日糖	―	―	―

東株短期 大引 二・四五分

(第一部)

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	六八・九	六八・九	六八・七
三菱重	七〇・四	七〇・四	七〇・三
鐘新	七〇・一	七〇・一	七〇・〇
帝人新	七〇・二	七〇・二	七〇・〇
日立	八九・一	八九・一	―
鋼管	七〇・〇	七〇・〇	七〇・〇
日石	七〇・〇	七〇・〇	七〇・〇

(第二部)

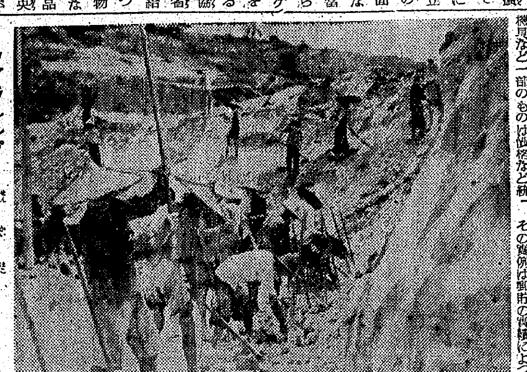
銘柄	大引	中	引
滿鐵	六六・九	六六・九	六六・九
郵船	八〇・七	八〇・七	―
北炭	―	―	―
鐘紡	一三七・六	一三七・六	一三七・六
洋レ新	―	―	―
小倉	―	―	―
麥酒新	四〇・一	―	―

隨想錄

	鹽水	日糖	滿業
	六〇・四	五五・六	六三・五
大引	六〇・四	五五・八	六三・五

大引 一・四五分

半島二千五百萬の皇民悉く兵であり兵につながる者であるとする榮譽を、獻金で記念しようとする態度は、最も美しいものの一つである▲感激の日に殺到した獻金部隊は、なほ今日に續き、しかも多額に差出されつゝあるが富者は多かるべし、貧者の一燈また尊しとせねばならない▲釋迦牟尼は京洛を托鉢して、一文二文の布施に長く合掌したといふが、これは、その零細な錢に籠る人の心を喜び、且尊しとなしたものとみるべきであらう▲半島に徵兵制が布かれたのは、選ばれた何人かの光榮ではない限り、二千五百萬人全體が、この感激に迎へとり、これを永久に記念する計畫が樹てられていい▲その意味において、來る八日の愛國班の常會は期待されるものと思ふ。おそらく、どこの常會でも『わたし達も獻金させて頂きませう』といふ話になるであらう▲殊に、集つた人達がその時に持つてゐる金の一部を獻金したとしても、全鮮では素晴らしい金額となつて、記念事業でも、徵兵への訓練所開設でも、兵器の獻納でも出來る筈だ▲一人の兵が前線で戰ふ爲には銃後で廿人、卅人の活躍が必要であるといふが、一人の兵に、思ふ存分射ちまくらせる爲には、彈丸がいくらあつてもよい。この彈丸を愛國班から造れたら嬉しからう▲軍艦を、飛行機を作るべき資金の幾分を獻金し、それを半島出身の精兵に使つて貰ふことが出來たら、一層意義の深いものがある。さう考へて、八日の常會ではこれを眞劍に檢討もし、實踐もしたい。



クアラルンプール郊外錫鑛山　戰前世界一を誇つたフオンハウト錫山附近にこれ又規模共に優秀なスンガイビシイ錫山(クアラルンプール郊外)がある、昨年六月わが軍政部セランゴール錫山局管理のもとに作業開始以來日增しに採取が增加し、一年後の今日は戰前より〇〇トンも超過し現在では採掘人夫も增し、月產〇〇トンを採掘してゐる【寫眞＝採掘現場】

時事小解
半島のゴム工業

忠勇無比な皇軍赫々たる戰果によつて確保した南方諸資源のうち特に重要な地位を占むる生ゴムはその後治安の回復と共に漸次輸入量を增大し、軍需品を始め戰力增强のための國民需品として必要なゴム製品の製造に振向けられてゐるので、ゴム製品は他の物資にくらべてその補給が漸次豐かになりつゝある

半島のゴム工業は從來殆どゴム靴類のみの製造に限られてゐたが、南方における生ゴム資源の確保に刺戟されて最近は他のゴム工業卽ち自動車ならびに自轉車タイヤ、ゴムベルト、ホース、マスク、工業用ゴム製品、ゴム引布等々ゴム製品の殆ど全部が半島において自給自足の域にまで到達しつゝあり、一方內地からも有力業者が逐次進出して斯業の振興に拍車をかけてゐるので今後の半島ゴム工業界は刮目すべきものがある

以上の如く朝鮮のゴム工業界は劃期的な飛躍段階にあるが、目下の惱みは副資材の不足で就中生ゴムに對する配合劑は內地からの移入が殆ど杜絕したゝめ業界は全く途方に暮れてゐる、これが對策としては全鮮の各家庭や事業場などに散在してゐる屑ゴム、古ゴム製品、古ゴム靴などを回收することが焦眉の急であるので、この際各家庭や事業場はその供出に極力協力すべきであらう

明治六年徵兵令發布と軍人勅諭御下賜の事情 (2)

文部省維新史料編修官　藤井甚太郎

藩兵の行衛

かゝる大勢の波に押し流されてゐる侍は、其の地位的根據を、藩に有してゐたのである。二百五十年遺傳の藩を以て、藩主と結びつけられてゐたが、明治二年正月『版籍返上』といふ薩長土肥四藩の建議をきつかけに、二百六十餘藩が、藩籍を返上し、明治四年七月には、全國の藩が廢止せられて、侍の立つてゐた土台が無くなつて終つた。凡てが新に編直してゐる。

從つて藩を中心として組織せられてゐた藩兵が、解體せざるを得なくなつた。

藩兵が解體すべき運命を有してゐたことは、獨り藩體廢滅から許りではない。藩兵の本質が、既に時勢に合はなかつたからである。といふのは、藩兵の兵制そのものが、全國的に見て、何等統一してゐなかつたからである。

、各藩が各々兵制の基本を異にしてゐた。卽ち舊幕藩の如きは、依然として、長沼流の兵法である。尤も同藩では林撒助を中心人物とする一部の隊伍は西洋流の砲術に訓練せられてゐたのである。長州藩や薩州藩は英式であるが、紀州藩は獨逸流であつた。その他佛式であるとか、區々であつたから、何等全國的に統一してゐるなかつたのである。

而して多くの藩々は、侍中心で藩兵が組立てられてゐたが獨り紀州藩だけが所謂國民皆兵の制度を採用してゐたのであつた。その紀州藩の兵制には、津田出など言ふ先覺が大に力を盡した。

紀州藩の國民皆兵

明治二年十二月に紀州藩では、藩民皆兵の制を布いた。何故に藩を擧げて、兵としたか、紀州藩公の意見によれば、昔德川時代に武士が千石二千石の大祿を食んでゐたのは、其の所得に相應して兵士を養ふべき責任があつたからである。然るに明治となり侍の祿高が減少せられて來ると、それ相應の家來を養つて行くことが出來ないのであるから、兵と農商に取つて一定の國防率を保有してゐなければならないから、農商も兵役に服する義務があると云ふにあつた。此の新徵兵を同藩では『交代兵』と稱した。卽ち國民が、年限を定めて交代し、營所に入營するのであるから、交代兵と稱するのである。この交代兵制度の要點を述べると

管內人民農商を不論、其の子孫當年二十にして、無妻の者より可選取事

とあつて

二十歲より二十二歲まで三ケ年交代兵

二十三歲より二十六歲まで豫備兵

二十七歲より三十歲まで補闕兵

と稱した。此の徵兵令は、獨り農商にのみ實施したのではなくして

士族卒の門閥を相破り、士農工商の四民同種一途の振合を以て(中略)四民中、其の身體强壯に相撰候者を擇撰仕、兵役に服せしめ候

とある如く、全藩上下を問はないで、人民凡てを徵兵令實施下に置いたのである。

斯の如く、各藩が存在して各藩己れの欲するまゝに、兵制を立ててゐたのであるから、識者は、全國に一國統一した兵制を樹てることが必要であると、考へてゐた。

この點に早くより留意したのが、兵部大輔大村益次郎である。

大村兵部大輔の意見

大村益次郎は、蘭學の素養ある醫者の出であり又兵學者であつたその出身が長州藩であつたから、この慶應年間に長州征伐と歷史上に稱せられる防長四境役の際、長州で實施せられた農工商の諸隊の活動を見聞してゐる人である。かてゝ加へて、明治戊辰の役と稱せられる關東奧羽地方への所謂官軍の進出の際、諸藩兵の總元締であつたから、制度を異にした諸藩軍の指揮にも、一入苦勞した體驗の持主であつた。そこで明治の兵制上假令一兵卒に至るまでの兵數を爲に統一することは、出來ないとしても、兵の幹部丈なりとも爲に統一すべきであると、常に考慮してゐたのであつた。大村が明治二年頃に、京阪地方に出張したのも、實は同地方に軍事上の中央官府となすべき兵學校であるとか、兵器製造所であるとか、軍病院であるとか、徵兵場であるとか、夫等を建設せんとの目的で、出向したのであつたが、不幸遭難したのである。而して大村の死後、軍制の首腦となつた山縣有朋も亦長州藩士で大村と同じ體驗の持主であり同じ意見を有してゐた。

藩兵基礎の徵兵制度

藩を本據としてゐる藩兵の現存する以上はこれを基礎として、中央軍を組織するのが、必要であつた。明治三年二月廿日に、太政官は、常備隊規則なるものを制定したがこれは各藩兵を一團とした兵制下に置く制度であつて、步兵は六十名を以て一小隊となし、二小隊を一中隊となし、五中隊を一大隊となす等の制度で各藩の兵制はこれに準據せしめたのである。年齡も亦十八歲より廿九歲までとしてゐる。明治三年九月廿九日には各藩の常備兵員を定めた。それは藩の石高一萬石に對して六十名を定員とした。而して同年十一月十六日に徵兵規則なるものが頒布せられたが、何分にも藩の存在が、强かつたので、此の規則は實績を擧げるには至らなかつたのである。併し制度では、年齡二十歲以上三十歲以下の者とか、身體强壯、身丈五尺以上の者とか、定められた大勢の推移を見ると、兵制は中央に統一せらるべき傾向を示してゐる。

當時の中央兵事官廳

明治維新直後に於いて、中央政府に於ける軍制官衙は、明治元年正月に海陸軍務總督、海陸軍務掛が設けられ、二月三日の官制には軍防事務局と云ふのが出來、同年閏四月廿一日の官制改革の際には軍務官と云ふのが出來、二年七月八日の官制改革の際には兵部省となつたが、此等の官に直隸してゐるのは、私兵隊で、僅かなものであつた。大部分は各藩から貢がれた御親兵であるがこれは本來は藩に屬してゐて、たゞ御親衛の兵として上京してゐるのである。組織然たる中央軍の大部隊が組織せられたのは、明治四年二月廿二日に薩長土三藩が貢いだ御親兵、卽ち薩藩から來た步兵四大隊、砲兵四隊、長州藩の步兵三大隊、土州藩の步兵二大隊、騎兵二小隊、砲兵二隊で、これが兵部省に屬してゐた。その精神は、自己出身の藩主でも、朝敵となれば、討伐を敢てせしむるといふにあつたのである。

證券報國
夜間投資相談部充實强化
午後五時より十時まで御相談に應じます
御都合により御通知あり次第參上も致します
京城府中區明治町二丁目二二番地
秋田證券
電話代表本局②五一五五番

肺患
獨特の化學力を應用!!
從來不治とされてゐた結核の化學療法も漸く學界に認識されるに至つた。本劑は結核の病原を究明し心血を傾いて研究の結果遂に獨自の藥劑を創製し多大の好成績をおさめてゐる。徒らに焦心を拂て是非その眞價を知られよ!!
參考資料進呈
結核治療研究の集積、貴重な參考資料●肺病(B判百數十頁美本)●肋膜●喘息●大腸●腸結核等この新聞名明記申込次第贈呈
大阪府阪急沿線箕面　竹乃葉相談部
ホルゲナルチヨウシン

強力
ルーベリ 錠
あらゆる化膿症
急性慢性淋病に
內服短期治療法
淋病は從來の姑息療法では殆んど其効がなく疼痛や排膿は減じても淋系の消失は容易でない根治困難とさへ云はれる淋病も注射洗滌等を要せず家庭で短期間に治療目的を遂する內服藥が發見された強力ルーベリが卽ちそれである
本劑は二基性アミド劑と他の貴藥との相乘作用による效力の倍加と副作用の一掃に成功したもので單に淋病のみならず左記化膿性諸疾患にも應用して顯著なる治療效果を發揮する
副睾丸炎、膀胱炎、腎盂炎、化膿性婦人病、丹毒、癰瘡、膿瘍、中耳炎等
製造發賣元　竹村製藥所
188

ホルモン　强力男性
精力增進に
ユーステロン
櫃村製品

黃金町入口 日本生命東
皮膚泌尿 性病科
醫學博士 渡邊晋
電本894

德永小兒科
醫學博士 中橋幸馬
西小門町四一
電光③1960

產科・婦人科
醫學博士 森川益夫
朝鮮神宮參道入口
電話②三一三一
入院隨時
京城驛　南大門　森川病院

旭眼鏡店
【舊セブランス眼鏡部】
京城驛前
電話本局五一二一
旭眼鏡店

喘息
氣管支
咳と痰に
發作の時　喀痰の時　用心の爲
一服
一圓・三圓・五圓
喘息藥　ひろ
本舖 東京市下谷區練塀町三の九〇

京城府中區永樂町二丁目八十七番地
電話本局②〇〇一八番
酒井婦人病院
院長 中川幸七

香料香水
オリヂナル
安藤井筒堂

衛生口錠
カオール
効能
口中殺菌
口熱口臭
心の疲勞
身心の爽快
食慾不振
胃腸消化不良
本舖 安藤井筒堂 藥品部

榮光に應ふるの道

頑張りを利かせ 生活に衛生心乏し

半島壯丁に進藤軍醫部長の檄

光榮の徴兵制は施行された、半島同胞はいま燃ゆる感激の中に召され魂と肉體の鍊成に邁進してゐるが半島壯丁の體格と衛生について朝鮮軍進藤軍醫部長に訊く【寫眞＝進藤軍醫部長】

進藤軍醫部長

…昭和…十三年以來の特別志願兵檢査の結果からみると半島青年は身體の外形に現はれた身長、胸圍、體重などは殆ど内地青年に伍して遜色はない、しかし各種體力檢査を實施した成績によると氣拔の活潑である持久性、機敏性といふ點に劣る者が多い、即ち、半島青年は頑張りが利かなく、動作が鈍い者が多い、また内地では農山漁村の壯丁は都市の壯丁に比べて體力が優れてゐるが半島は反對に都市を距るにつれて青年の體格はよくない、これは内地に比較して半島は體育方面の教育が非常に遲れてをり、しかも農村に行く程教育が不徹底となり體育熱がないからで、この點は壯丁は勿論教育を擔當する方面でも十分注意して今後は一層體育に熱意を傾けてほしいと思ふ

…軍隊…には軍隊保育要領などの規則があつて慈父慈母も及ばぬ肉親的愛情をもつて合理的に教育してをり軍隊の嚴しい上下の情はすでに軍隊生活を經驗してゐる志願兵に聞けば十分理解出來ると思ふ、また軍隊には至るところ軍醫がをり陸軍病院もある、軍醫は、演習にも行軍にもついて行き陸軍病院は病める兵を治す義務を持つてゐるので治療に携はる意氣込が違ひ、その上陸軍病院には博愛精神に徹した陸軍看護婦もゐて母姉に代つて看護にあたつてくれるので軍隊では不幸病氣に罹るやうなことがあつても決して心配はいらない

…半島…人の生活ぶりを見ると衛生的知識が非常に貧困で、例へば食器を手拭や襦袢の端で拭いたり、傳染病を媒介する蠅に對する觀念も十分でない、軍隊はとくに衛生程度の衛生素養を持つことが必要である、内地の母などは男の子は生まれながらにして醜の御楯としての重任があるといふので物干竿さへ男の子を頭じ不敬な行爲は絶對排撃のものと女の子のものとは區別する者さへあるほどで、半島同胞も早朝清水で心身を淸める境地にまで入つて貰へば申分ないのであるが、さした子のある家庭では望んでほしいと思ふ

…要す…るに軍隊生活は地方で想像もつかないほど立派なものである、然し半島同胞に開かれたこの光榮の軍隊にも徴兵檢査に合格しなければ入隊することが出來ないのであつて半島同胞は明日からといはずけふ只今から身體の鍛錬は元より生活も改善し衛生にかなふ生活の習慣を養つて立派な軍人となるやう心掛けていただきたい

完全なる皇民化へ

鍊成の子を母が優しく導け

徴兵制の感激語る 川島大將

"皇紀"の巨歩が踏み出され半島民衆は曠大無邊の聖恩に感泣し、堅忍報國の決意を固めてゐるとき、この世紀の盛事を祝ふため、軍の招きに應じて飄々來鮮した川島義之大將を五日宿舍朝鮮ホテルに訪ねれば、さきには朝鮮軍司令官としてまた朝鮮精動聯盟總裁として半島總躍起運動の生みの親であり育ての親として仰がれた大將は老顔に似あはぬ朗々たる聲で徴兵制實施の感激を次のやうに語つた

「このたびの盛典は半島に緣の深い私としては一入欣喜にたへぬ次第である、支那事變以來大東亞戰に示した半島の赤誠は實にめざましいものがあり、今度の徴兵制により半島人は眞の皇國臣民として榮譽を擔ひ、また兄弟としての美しい信賴が結實されたわけだ、これからの仕事は半島同胞を心身ともに内地の人と一分のへだたりもないやうに育成することである

これにはまづ朝鮮の母を皇民化することだ、一方鍊成を强化するとともにその反面、皇民化された母がやさしく導くことによつて、半島同胞の魂は完全に皇民化するのだ、早朝、大和塾を見學したが、あの組織を擴大強化すると半島の精神的進歩には目覺すべきものがあらう、要するに民を育成向上するとともに國家が發展することだ

平壤に日本一マグネシューム工場

輕金屬增産へ大役擔ふ半島

南方海域に於ける大東亞戰局の新展開に即應し、輕金屬の增産は、わが國が當面する喫緊の重要問題であるが、さきに朝鮮に於いてこれが緊急增産を行ふべく計畫中のところ、このほど陸海軍、企畫院、商工省方面の檢討打合せを終り、愈々正式決定した

右は朝鮮に於ける既定の輕金屬增産計畫に、更に大增産計畫を追加するもので、日窒日本マグネ及び旭電化の兩社が主として之に當り旭電化は平壤附近に日本最大のマグネシューム工場を建設する、これに關して近く輕金屬統制會より特別增産打合せに近く來鮮、增産並に技術的方面を檢討指導する筈である

給仕に私用頼むな

"自分でやる可し"明朗、白堊殿の掟

"給仕を私用に使はないこと"―修養鍊成の一つとして"自分のことは自分の手"でと、決戰下に相應しい官場の勤勞精神を象徴してこんな回覽板が四日總督府廳内に廻つた、本府では從來とも給仕君を初め使用人を私用で廳外に出すことを禁じてゐたが、道義朝鮮確立へ役人が率先躬行、修養徹底鍊成に總蹶起してゐるとき、勤勞精神の昂揚からいつても、公用以外は、絶對に給仕類みを排し自分でやるべし、との鐵則を會計課で提唱、四日から早速實踐した、これで給仕を廳内の郵便局にやるとか賣店へ買物にやらすとか、今まで當然のとのやうに使つてゐたのがすべて自分の手でやることになり煙草買ひにも一々自分で出かけて行かねばならなくなつた、この鐵則を始めた四日各局長、課長さんも"おい給仕、タバコ"とは言はれなくなり、高等官と判任官とを問はず自分で賣店へ出かけて行くといふ明朗な勤勞精神が早くも白堊殿に爽やかに漲つてゐた

農村漁村の啓發へ

『紙芝居』今後大いに活躍

三業者が合同、協會も設立

決戰下、生産力增强に突進する農山漁村特に最近は徴兵制が實施せられ、皇道朝鮮の確立といふ重大責務を負荷された半島にあつて、これを指導啓發する宣傳として紙芝居は一般大衆に適する好調のもので國民總力朝鮮聯盟では早くから紙芝居の重要性に着眼、大いに普及奬勵してきたが、當局の要請としてさらに強力なる朝鮮の紙芝居體制の確立を急いでゐたが、今回京城の三紙芝居業者が率先統合して、今回朝鮮紙芝居有限會社の創立をみた、この會社は紙芝居の製作、販賣のみを擔當することになつたので、一方聯盟では特に半島の紙芝居の企畫、指導普及機關として權威ある朝鮮紙芝居協會を設立することとなり、宣傳部を中心に六日午後四時から半島ホテル特別室で發會式を擧行、その席上、規約、役員、豫算などを決定、新發足するが、同協會は今後半島における唯一の紙芝居團體として總力宣傳の一役を買つて活躍するはず

開拓民慰問團 きのふ滿洲へ

滿洲開拓總局文化報國會及び滿洲國開拓民慰問演藝協會ではかねて滿洲における半島開拓民慰問のため、朝鮮における有力なる演藝人の派遣方を希望してゐたが、朝鮮軍報道部の推薦により、さきに朝鮮樂劇團の花形だつた李福本君を隊長に、映畫女優金素英、コロンビヤ歌手高[illegible]總員十[illegible]名に樂士として池田一男君を加へ"滿洲國開拓民慰問演藝隊"を組織、五日"のぞみ"で京城驛發滿洲國へ向つたが、全部の日程は卅五日間で九月十日前後に歸城の筈である

一日戰死で醵出

【釜山電話】感激の日の前廿九日釜山府本町二ノ一六中央印刷所主新井啓能氏（舊朴延寅）は新聞紙上に公布された志願兵令及び同施行規則を同日午前八時十數名の從業員を集めて讀みきかせ聖恩の宏大無邊なるを傳へたところ晝食時間に職工長平山茂君以下職工・事務員全部が感激の日たる一日を戰死日にと申合せ、勞銀廿一圓六十錢を獻金したいと願ひ出たので新井氏は感激を新たにして自身も百圓を醵出し計百廿一圓六十錢を本社慶南支局を通じ兵器增強基金の一部にと寄託【寫眞＝新井啓能氏・釜山要司檢閲濟】

聖戰完遂に寄與

また釜山府瀛州町六五三南宮鐵工所有限會社代表取締役新井壬鐵氏（舊朴壬鐵）は感激記念として金百圓を國防獻金に託したが、氏は感激を次の如く語つた

この日あるを心密かに渇望してをりました、半島の壯丁が赫[illegible]無變なる皇恩に浴し 陛下の兵士として召されゆくことを思ふと感泣に咽ぶのみです、廿餘名の社員には支那事變以來時局を說き聖戰完遂に寄與すべく努めてをります【寫眞＝新井壬鐵氏・釜山要司檢閲濟】

力一杯働かう

八日・簡牛部長が全鮮に放送

徴兵制實施の感激愈々高潮するうちに迎へる八日の大詔奉戴日は全鮮愛國班員は常會を通じて戰爭と決戰必勝、米英必滅の鬪魂を燃えたゝせるが、この日總力聯盟簡牛總務部長が午前六時から"力一杯働きませう"と全鮮常會々場へ向けて放送、徴兵制に起つて愈々勤勞、戰力增强に挺身することを力強く呼びかける、ひきつづいて十日の愛國班常會には"朝鮮物語り"の著者として有名な金融組合理事重松髜修氏"猛暑を克服して"と題して午後八時から放送、

手當をそつくり

戸籍調査員が海軍へ獻金

晴れの徴兵制度の實施準備事業として總督府では戸籍及び寄留の整備について全鮮に數萬人の調査人を設け、去る三月一日戸籍及び寄留の一齊調査をなし調査員の努力により戸籍及び寄留簿の不備の整備は着々として進捗してゐるが法務局では更に昭和十九年度徴兵適齡者に對する整備の萬全を期するため昨年八月一日現在における昭和十九年度徴兵適齡者調査簿の作製を全鮮府邑面に命じ來るべき壯丁名簿作製に備へる萬全の對策をねつてゐた、この時慶南馬山府安本府尹はこの戸籍及び寄留整備に熱心に部下を督勵し職員の事務の分擔を强化、調査員の指導に努力を續け、この府尹の努力はやがて調査員一同の士氣を煽りたて、さきに法務局より交付の調査員手當を調査員は『銃後における職域奉公を爲したるに過ぎない』とこのほど總督府を通じて海軍大臣宛烈々の手紙を添へ手當金全部九百六十五圓の獻金をなし當局を感激させた

森山氏獻金

朝鮮郵船會社船舶課、森山貞介氏は五日本社を通じて金卅圓を海軍へ國防獻金した、同金額は精勵格勤のため五日同社から表彰されたもの

耐火材モリト 特許權を申請

京城モリト化學研究所ではかねて防空防火用建築物建造の緊要なるに鑑み、戰時下の空襲に備へて防空防火用耐火材料の製造を研究中のところ、このほど壁ブロック材料に瓦加工材としての『モリト』を發見、實驗に成功したのでこのほど帝國發明協會朝鮮本部へ特許權を申請した

昇降機も赤襷

丁子屋が熱誠の獻納

金屬回收の國策に沿つて各會社商店から續々と金屬の大口供出が行はれてゐるが、五日京城丁子屋百貨店のエレベーター一台が敢然應召米英擊滅戰に參加した、さて取外しを終つてみると五階各階のエレベーター乘場は齒の拔けたやうに薄暗く百貨店の美觀を殺ぐこと甚だしい、同店では當然生じた各階昇降間の空地を何とか生かして使ふ道はないものかと頭を捻つた結果、決戰際の今日少しでも大衆の爲にとの意圖の下に空地を擧げて國民總力朝鮮聯盟に供出全鮮聯盟でも早速有意義に使用したい初の試みとして聯盟を感激させたもので五日午後一時半から丁子屋社交室に西山宣傳課長ほか總督府情報課、文人報國會、漫畫人協會等關係方面數氏が集まり『利用法打合會』を開催、種々案を練つた擧句、總力聯盟と各種團體と提携の上宣傳陳列場を作成して報道寫眞、詩、小說、漫畫、時事解說等を出品陳列して月二回交替せしめることに一決した、大體九月一日から開設の豫定で陳列場所の新しい名稱については近く一般から懸賞募集する

宇田氏の赤誠

【羅州】邑北門町宇田公一氏は今回實施した徴兵制に感激し、烈々火と燃える愛國心を綴り五十圓爲替を同封二日本社羅州支局に獻金方を寄託した、なほ當支局では直ちに本社を通じて獻金の手續をとつた

第一回全鮮發動機付模型航空機研鍊大會

今回の大東亞戰爭、歐洲の戰局において如何に空軍の活躍が一國の運命を左右してゐるかを吾々は如實に體驗した。航空知識を國民が持つてゐるか否かは一國の勝敗を決する、これはまさに現決戰下の様相であるのだ。一人でも多くの空の勇士、一人でも多くの航空技術者を送り出さねばならぬ。本社は右目的を以て、朝鮮國防航空團と相提携し、航空日を前に第一回全鮮發動機付模型航空機研鍊大會を開催することとした、この高級模型機を製作される諸氏は指導者たるの自覺を以て、賑く全鮮より集つて本大會に參加されんことを望む次第である。

所　京城第二飛行場（汝矣島）

時　九月五日（日）雨天日曜日順延　午前九時開會

（辨食は各自持參し、寫眞機は携行せざる事）

參加資格＝中等學校生徒以上並一般自作に依る機體たるべきこと、K級及びJ級の二種目とし、一名一機種一機までとす必ず時限裝置を附す事

申込方法＝八月二十五日までに往復葉書を以て京城府中區太平通一丁目京城日報社企劃部内模型航空機研鍊大會係宛申込まれたし。往信に機種（K級或はJ級）及び要目（翼幅、翼弦、翼面積、胴體全長プロペラを含まず、胴體最大斷面々積、全備重量、發動機名）を記入し、所屬團名、學校名、勤務先、住所氏名を明記のこと。復信には受付番號を記入し返送す、當日これを携行すること。（機體檢査は當日會場に於て行ふ）

競技方法＝K級及びJ級の別なく競技を行ふ。滯空競技とし、手より出發す。發動機運轉時間は三十秒以内とす。一名にて三回行ひ、最高記錄を採るものとす

表彰…優秀なる成績を收めたる者には賞狀及び賞品を授與す

【優秀機は航空日（十九日に繰上ぐ）模範公開飛行を行ふ】

主催　京城日報社　朝鮮國防航空團

徴兵に沸る愛國半島【6】

徴兵制は榮光と感激のうちに半島に敷と布かれ、半島あげてこの輝く制度に見事なる成果をあげることが課せられた焦眉の問題となつた、その根本をなすものは何を措いても眞に眞の皇民と純化されること、その實践の第一歩として國語の理解が何よりも緊要である、晴れて明年皇軍の一員として戰場に起つ若人はいま汗と熱血の赤心を沸らせて鍊成されてゐるが、この若者達に敗じて負けることなく半島一般も絶えず努力が拂はれなければならない―國語だ國語の全解に全鮮は燃れ―と各方面はいま必死となつて國語運動に突入してゐる、この國語常用運動に全部落擧つて懸命な努力を拂ひ範を示してゐる[illegible]しい模範の村がある

全村に刻む"國語"

九龍面の輝く更生ぶり

京城から東へ京春街道をしばらく行き府の共同墓地忘憂里を越えると部落を洗ひ拂つた綺麗な農村楊州郡九里面がある、この村こそは晴れの徴兵制に備へて早くから國語常用運動に率先挺身して來た努力輝く村なのだ、この村に足を一歩踏み入れるや、立看板に、農家の大門に、柱に"內鮮一體"まづ國語"といつた風な國語常用運動の標語、標識がそこにも、ここにも漢字と假名と諺文とを併せて書き連ねてある

標語や、標識ばかりではない、一歩部落の民家を訪ねると、簞笥、柱、時計、鍬など何から何までに振假名をつけ、それに諺文でこれが簞笥であり、柱、時計、鍬であると言つた風な說明をつけてゐる

この村ではこれを"壁讀本"と稱して國語の理解を實物教育で推し進めてゐるのである、しかし、この手數のこんだ困難な教育運動が今日よく結實するまでには精緻な計畫と涙ぐましい努力が秘められてゐる

模範部落九里面東倉里はそのかみの李太祖以下代々の王陵のある地で東九陵の入口にあり

（部落）民のほとんどが陵に使へ遊衣遊食の併合前の風習はその後も長く續き、昔日の遊食を夢見ては容易に新時代に目覺めず、官の指導も一時は効果なく行政上全く手のつかぬ不良部落となり、遂には無爲徒食から時代の嵐を喰つて貧民窟にまで轉落したのであつた

しかし滿洲事變の勃發とゝもに昭和七年農村振興運動が活潑に擡頭起され、この不良部落にも熱のこもつた精神總動員運動の溫かい觸手が伸ばされ、頑迷の部落民に對して摘みない更生の鞭が加へられ部落民たちも何時か睡眠の夢から順次目覺めて來る傾向にあつた

この時支那事變は彼等の耳朶を強く揮つて、指導者たちはまづ支那事變と聖戰の意義を組ゆる角度から注入するために數多くの集會をなし、講話を續け、座談會を開き學童たちを通じて皇民化への盛烈な運動の口火を切つた、この指導の陣頭に起つたのが現區長の木戸義弼氏で獻身的努力はよく部落の因習と迷夢を打破し改革に成功したのであつた、事變は更に米英擊滅の大東亞戰爭に發展し數々の戰果に部落民は眞に皇民として活眼し皇民化

（一路）にいま總力を擧げてゐる、思へば幾多困難の道を踏み越え辿り來つたのであつた

皇民化運動の中核をなしたものは國語常用運動であつたが、驚嘆せぬ部落民たちは最初は面長や校長さんたちを徐々に手古摺らせたものだつた、今では忍苦努力の四年にも垂んとする國語講習成果は酬いられ、一丁字もない文盲の部落婦人たちにも今では片假名を解するまでに仕上げたのである

九里面一萬六千人のうち就學適齡兒童から五十歲に至るまでの男女で國語を解しない者はまづ一人も居ない…と言ふのがこの模範部落の大きな誇りである

いま戰時にあつて血みどろの指導に當つてゐるのが高松面長と仁倉國民學校高山校長の二人であるがこの二人の指導者が注いで來た苦心の跡を辿るとかうだ

"國語の理解なくして總力國民運動は駄目だ―"との強く固い信條から部落の指導的地歩に起つ

（收容）して部落の青年たちを指導者として率仕的教育に乘り出した、一週間のうち水曜が男子組、土曜が女子組で二時間短期講習になつて勉強を續けた、そして毎月第二日曜と廿五日には仁倉國民校で聯合教授を行ひ最初の一年は童語を覺えることで押し通し第二年目から會話に移つた

敎はるだけでは駄目だと班員たちは積極的に、各家庭の品物には名前を國語で記入した札を貼ること○所要の場所には國語常用の標語を掲げること○挨拶など簡單な言葉は總て國語で對話することを申し合せて積極的に國語常用を勵行實踐して來た、班員は教師への謝禮として毎月十錢宛を持ち寄り、また面事務所でも國語講習會の講師のため『國語の家』を指定して面民たちの範とするなど涙ぐましい努力を續けて來たのである、いまも續けられる國語鍊成の過程を見ると

部落の共同作業所内に國語の夜學會が開かれてゐる、ここに集つて來る者は能力に應じて

（八歲）から十五歲迄、十六歲から廿歲迄、卅一歲から五十五歲迄と三組に分れ部落の青年で國語に精通した者が講師として熱心な指導に當つてゐるのである、また一般家庭の婦人に對しては國民校の卒業生、上級在校生等が必ず一日一語の徹底した教授をする、時々作業場に集合して"話方發表會"を催すほか、國民學校の兒童と部落民との話はなるべく國語を使用させて一語でも多く記憶させ、しかも[illegible]せるやうに努力を拂つてゐる

かうした國語常用の運動は部落を全面的に更生させ今日では共同作業、男子は十四歲以上六十歲未滿、女子は滿十四歲以上廿五歲未滿の未婚者に對して勤勞報國隊を結成して好成績をあげてゐる、貯蓄も大いに振つてゐる、衛生思想も今日では大いに躍り防犯にも協力今日一人の前科者もない村に築きあげ徴兵制に備へ眞の皇民への巨步を踏み出してゐる部落はこ[illegible]愛國模範部落なのである【寫眞＝國民校における婦人の夜學國語講習】

決戰生活回覽板

食生活

この決戰化が難かしい、一汁一菜主義の簡素な食事をとることと同時に食物に對する不平不滿の感情を一掃すること【九】が大切だ、一粒の米、一莖の菜も貴い勞力と時間が費されてをり食糧難で敗れた國もあることを想へば食生活を決戰化することも戰力增强の一助であることを考へよう

本社寄託獻金

―四日扱―

徴兵制施行事業資金　百圓　京城府昌信町五八ノ一盧山至鐘氏▲四十一圓五十二錢　京城府樓下町一四九京城女子壇花學校職員兒童一同▲六圓三十六錢　京城府惠化町七八ノ三松永憲文氏　累計　五千五百十八圓六十二錢

國防獻金　【海軍】三十圓　京城府太平通二丁目大塚商會印刷部洋服課伊藤武助氏以下十名

恤兵金　【陸軍】二百二圓五十一錢　黃海道信川邑校塔里二聖國民學校兒童一同

國防獻金　―五日扱―　【陸軍】三十八圓五十錢　咸北慶源邑慶源公立國民學校佐藤秀雄氏▲十六圓三十錢　咸北慶源面慶源邑檜洞聯盟理事長山本德炫氏外三ケ班▲九圓　咸北慶源邑第一區第五愛國班長新居龍福氏外五名▲三圓七十錢　咸北慶源郡古乾原公立國民學校女子青年隊一同　【海軍】五十圓　羅州邑北門町宇田公一氏▲五圓　全北宮ノ校兒童一同

累計　國防獻金九十二萬一千九百八十三圓六十九錢、恤兵金二十五萬一千七百三十七圓八十三錢

總合計　百十七萬三千七百二十一圓五十二錢

朝鮮の御土産は 富田商會へ

抹茶 茶道具 茶舗 優川

朝鮮みやげ バカチ工藝品 本町入口 大和新

精密製圖に 筆鉛球地 特許 電氣滲透芯 硬度・十八階級

私のソバカス取つた話！ 毎日々々人前に出るに恥かしい思ひをしてゐる私のソバカスをフケの様な古い皮に變化させてスッキリと剝ぎ落しましたらどんなに嬉しいでせう。これは私の皮膚硏究の勁賜です。現にお困りの方は東京市豐島區池袋[illegible]日本天然美容研究所へハガキでお申込みあれば詳細の「皮膚美容」冊子を無代進呈します。

戰ふ子供の課外讀物 心身鍊成の夏におくる ◎八月號出づ 各誌とも明るく正しい皇國民育成を念願として苦心編輯、溌剌たる內容揃ひ！ 幼年倶樂部 少年倶樂部 少女倶樂部 コドモヱバナシ （ヱバナシ四十錢、他三誌各四十五錢）部數に限りあり急ぎ書店へ、お買損ねのないやう豫約お申込をお薦め致します。 大日本雄辯會講談社

時計技術高級者募集 一、求人先 平壤府[illegible]時計部 二、應募資格 年齡二十四歲ヨリ三十五歲迄ノ國民學校卒業程度ニシテ五ケ年以上經驗ヲ有スル內鮮人男子十名 三、待遇 經驗ニヨリ差異アルモ特ニ優遇ス 四、住宅 舍宅及合宿ノ設備アリ 右希望者ハ履歷書一通持參ノ上當所ニ申込マレタシ 平壤職業紹介所

老人の肩こり 鎮痛 ネッシ 新しく出來た貼りぐすり 肩こりばかりか、足腰の痛みにもとても好評です 七枚入 金三十錢 藥店百貨店にあり N 721

藥店に急告！ 賣藥一流品を時節柄充分に御仕入れ下さい 先んずれば勝利、今なら在庫品豐富 賣藥製造業者整備後の販賣品を充分に確保されたし ●征露丸●メンタム●万金膏●人參五臟圓●マラリヤ特効藥●淸快丸●六神丸●奇應丸●救命丸●藥用天瓜粉其の他一流賣藥五十二種 賣藥卸問屋 岡本全快堂本店 大阪市港區八幡屋大通一丁目 取引銀行 三和銀行夕凪橋支店

カモ井のハイトリ紙 實用新案特許・二度使へる カモ井のリボンハイトリ 最高の品質 最低の價格

耳病に ミミ丸

事務員解雇廣告 本籍 忠淸北道[illegible] 住所 京城府鍾路區[illegible]町七拾[illegible]番地ノ壹 月生 朴大園コト 和島重光 右者昭和拾六年[illegible]月以來拙者事務員トシテ雇傭中ノ處都合ニヨリ去ル七月限リ解雇仕リ候間今後拙者ハ何等關係無之候ニ付各位ニ於テ御承知相成度此段御通知申上候 昭和拾八年八月四日 京城府西大門區[illegible]町貳拾七番地 辯護士 小松[illegible]五郎 敬白

天地眼 出張 二十年の研鑽と合理の觀法は[illegible] 骨相 人相 運命 大鑑定 人事百般解決 運命指導 [illegible]御成集會所內二階 二十日まで 毎日午前八時より午後六時迄 運命を知らずして世に處するは[illegible]に運命を知[illegible] 命名・改名に應ず

第八期決算公告（昭和十八年五月三十一日現在）

貸借對照表	金額
（資産之部）	
未拂込資本金	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械器具	[illegible]
什器	[illegible]
貯藏品	[illegible]
假拂金	[illegible]
未收入金	[illegible]
建設假勘定	[illegible]
研究費	[illegible]
有價證券	[illegible]
諸預金	[illegible]
現金	[illegible]
興業費	[illegible]
創業費	[illegible]
計	[illegible]
（負債之部）	
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

朝鮮煙草興業株式會社

北海道行勞務者大募集（コノ機ヲ失スルナ） 一、職種 土木工事 二、資格 年齡二十歲以上四十五歲迄ノ男子 三、待遇 初任給二圓三十錢 四、申込締切 八月八日迄毎日面接ノ上採用決定ス 京城職業紹介所

母儀不相叶去る七月二十七日午後九時三十分終に死去致候生前中の御厚情を拜謝し此段御通知申上候就ては來る八月七日午後四時自宅に於て告別式相營み可申候間同日午後四時より五時迄隨時御燒香相成度候 追而時局柄造花放鳥の儀は堅く御辭退申上候 昭和十八年八月五日 京城府中區古市町四二番地 喪主 林 祐 親戚總代 澤 浦 友人總代 上 牛 二 後潔 六

化膿症に ゲリゾン錠 アルバジル姉妹品 山之内 スルフアミン劑 …として本劑は 中耳炎 扁桃腺炎 淋疾 癰 膿瘍 丹毒 腹膜炎 外傷化膿 …等各科化膿症に對し幾多の臨牀治驗例を有し品質優秀、價格低廉なるを誇る 包裝 二〇錠・五〇錠 一〇〇錠 山之内製藥株式會社

菊一文字 謹製 軍刀 刀劍手入具一揃 一二〇 古刀特別出物 多數 本家 菊一文字 京都市三條河原町 電話本局 七五三五〇一 振替京都 五一六七

わきが 自宅無代新撰法進呈 自宅で手輕に治る未だ心配のない「ネオワキトール」あり。永年苦しんだワキガがスッカリとれて皆さんが大喜びです。御ハガキ下さい 愛知縣中島郡大和村 日本醫藥研究所

外科 肛門病科 京城府樂園町一三五番地 醫學博士 木村昌薰 電話（光）二四五二

夏の鍊成と ビタミンAD 糖衣 成に必要な[illegible] 第二國民の決戰體力養 理研ビタミン 財團法人 理化學研究所創製

京城婦人病院 産婦人科 院長醫博 松本葵治 ラヂウム科 ドクトル 工藤武城 レントゲン科 北米倉町九四 電②四八二

府民の錬成道場へ
京城運動場が新發足

健民強兵と國民體力向上のためには以前のやうに選手本位の運動競技は無用で、銃後國民が擧つて心身を鍛り鍛へることこそ必要である、この趣旨に即應して京城府では今まで府民は勿論、全鮮の唯一の運動競技場として使用されてゐる京城運動場を愈々競技中心から一歩すすめて決戰下府民の錬成場として新發足することになつた─即ち

庭球場は第一錬成場、野球場は第二錬成場、陸上競技場は第三錬成場と改稱することになつたが、野球場の大鐵傘は金屬回收運動に呼應して目下取りはづしてゐるが、この回收作業が終ると直に三運動場は競技と試合を中止して本格的な錬成道場として戰ふ府民の體位向上と心身鍛錬に奉仕することになつたなほ第三錬成場は相撲場に第一、第二の兩錬成場は一般錬成道場に改築する筈である

精魂打込む
延禧専門の錬成

晴れの徴兵制を明年に控へて一だんと健兵健民としての素地を鍛錬しようと延禧専門學校では去る二日から十五日までを國防鍛錬週間と定めて辛島校長指揮のもと全校生徒が毎朝九時から教練をはじめ勤勞作業に精魂を打ち込んでゐる

美談二重奏
幼兒を救つた壺山君謝禮を献金

人命救助美談……去る三日午後六時ごろ東大門發麻浦行電車=運轉手壺山愛君(二〇)=が漢江通三角地ロータリーの横に差しかゝつたとき同ロータリーの噴水池に落ち込んだ漢江通一ノ二〇伊藤松吉氏四男亮ちやん(三つ)が今にも溺死せんとしてゐるのを壺山君が發見、直ちに電車を急停止して洋服のまゝ噴水池に飛び込み亮ちやんを無事救ひ上げ、驅けつけて來た伊藤氏に引き渡し名前も告げずに再び電車を運轉して行つた、之を見てゐた乘客は壺山君の臨機應變の働きに賛辭を擁へて賞讃したが、亮ちやんの父伊藤氏は全く愛兒の一命を助けてくれた命の恩人と感激して五日京城電氣會社電車課を訪れて壺山君の運轉手を調査して喚び、壺山君へ御禮として百圓を差し出したところ壺山君は"いーや、何も御禮を受けるやうなことではありません、當然のことです"と再三辭退した擧句、この禮金を献金することに決めて五日本社を訪れ國防献金として寄託献金した、なほ壺山君は京電運轉手として勤續四年、その間奮勵、精勵賞を數回受けるなど成績優良な模範運轉手であり電車課ではこのたびの善行によつて早速壺山君を表彰する綱をとつた【寫眞=壺山運轉手愛君】

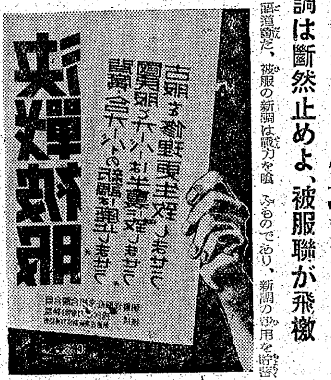
街の清掃へ
輪番制強化

鍾路署衛生係では竹下主任の指導で、近く管下の町聯盟と連絡をとり決戰家庭の清掃運動を呼びかけることになつた、これによると從來實施してゐる愛國班清掃輪番制をより一層徹底強化せしめて、家庭から汚物集積所までの迅速な運搬處理を圖る一方、夏季傳染病の撲滅を圖る、これら道路に山積された汚物は都市の美觀を害するばかりでなく傳染病を媒介する黴菌が發生する、一般愛國班員は塵芥の持出日を嚴守、道路上に汚物を捨てないやう要望してゐる時に日曜や祭日などの休日は原則として戸主が清掃作業に當るやう要望してゐる

羊羹で不正利得

龍山區元町二丁目一四菓子小賣商長田幸吉(四〇)は去月廿一日羊羹一箇當り(卅五匁)卸價格十五錢のものを四十錢づつで三百四十三箇を仕入れ、八十九圓十八錢の支拂違反をなし小賣公定價一箇當り十七錢五厘のところを五十錢づつの高價で永登浦町一六八李家宗明外十數名に販賣、六十四圓卅五錢の不正利得をしたとがこの程永登浦署經濟係に探知され近く送局の筈

衣生活にも勝拔け
新調は斷然止めよ、被服聯が飛檄



戰局は文字通り苛烈深刻なる様相を呈し銃後のこれに處する決意は更に一段と昂揚されねばならない我々生活上に於ても超節約主義をとらねばならないのだ、衣食住の中衣生活が最も節限程度が生温く"衣"の面はまだく消費規正の餘地がある、この深刻なる戰局下に新調の衣服に虚飾を張つてシャーく町をノシ歩くに於ては言語道斷だ、被服の新調は戰力を喰ふものであり、新調の費用を貯蓄に振り向けることは勝利の道に通ずることを銘記すべきである……と蹶起したのが京城貞洞町朝鮮洋服商業組合聯合會、まづ『決戰被服』の四字を標語にして"背廣、合オーバの新調は廢止しませう""國民服とオーバーは年限に致しませう""古服を修理更生致しませう"の三ケ條を強調したポスターを全鮮業者に配布各店頭に掲げて業者に自粛自戒を促すと同時に顧客に被服の決戰化を喚起することとなつた、同聯合會の檄を送る【寫眞=そのポスター】

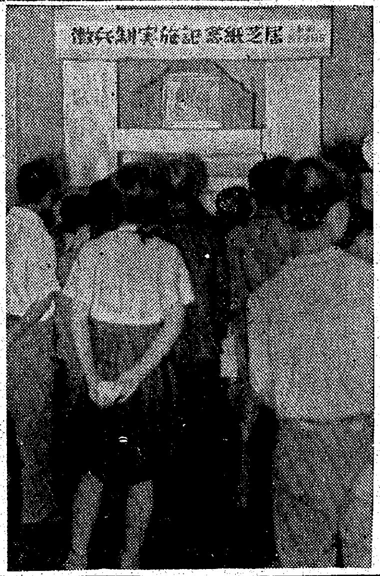
決戰下、業者としても私利追及に汲々としてゐては前線に面目がない、すべからく業者は從來の態度を一擲、積極的に顧客に趣旨を徹底するなりして資源節約に協力せねばならない、業者は國民服及古服の修理更生で自活の道はなんとかなる、さア洋服業者の犠牲的心を心として我々は斷乎として新調は廢止、被服生活にも勝ち拔かうではないか

街の疑問
"東"名物の大風車
あれでポンプの代用

南西の風……尻ツぽが微妙な動きをみせると大風車はそれにつれて向きを變へカラカラ、カラと景氣がいゝ、昔懐しい"ムーランルージユ"の華やかさを偲ばせて今では東四軒町の名物となつた大風車も、あれで伊達や見榮で立つてはゐません、下方は揚水裝置が出來てゐて廻轉の度にピストンは押され百數十尺の底から揚水ポンプの役目を果してゐる、一朝有事の際に備へるなら、一齊防禦も可能な水槽の水も何時もいつぱい、四階建のアパート住人の朝夕の命の水はみなこの風車のお蔭だといふ、爽快な勁空を截つて今日もクルく風車【寫眞=ポンプ代用の風車】

米英の野望を抉る

府内五百貨店が徴兵制の感激を訴へる"總力戰盟主"徴兵制實施記念展"は各店とも連日の人出があるが、丁子屋米英謀略展會場には世界のユダヤ化を標榜する米英の野望を抉つた諸謀略寫眞の數々で、歐米風に憂身をやつす女性に痛いものばかり、また價値に跪するヤンキー娘の軍人慰問風景に敵性の弱點を暴露したものなど好評である、また特設の"徴兵制記念紙芝居"も人氣の焦點である【寫眞=丁子屋の徴兵記念紙芝居】



止めよう米の二重配給
決戰生活を紊すと龍山署が飛檄

米穀の不正受給者は決戰生活を紊す非國民です、絶對に止め戰力の增強に邁進しませうと龍山署では次の如く八月中の重點事項を五日決定、大詔奉戴日の八日管内愛國班に周知徹底させる

◇米穀の不正受給は止めませう▲先般來米穀通帳の一齊檢査を實施したところ二重配給等の違反者が多かつたことは誠に歎かはしいことです、現在の配給量では不足するかも知れないが國民の全部が消費節約に協力してゐる時ですから二重配給等の不正受給は絶對止め戰力の增強に邁進致しませう

◇愛國班の待避施設は未だ十分ではない、先づ既設のものを補修整備し出來れば各所に設けること、場所の選定には左の點に注意する

一、空地、庭先等の利用は勿論、掩蔽物又は溝渠の工作物利用
二、建物を利用する場合でもなるべく外側に面した所を選ぶこと
三、木造住宅では床下地下室の利用もよいが必ず非常口の二ケ所以上設けること
四、その他適當の場所のない所では土嚢とかその他の物を準備して置くこと

◇近頃愛國班その他各種團體で盛に各種時局向の錬成訓練を實施してゐるが、中には濫りに道路上で實施し一般の交通上多大の支障を與へてゐる向があるのは遺憾です、錬成訓練は學校校庭、廣場等交通上支障のない所を選び事前に警察署若しくは派出所に屆出の上實施し交通事故の起らぬやうに努めませう

われら軍艦と共にロケ
海軍省指導 總督府後援

課後の海軍志願兵實施記念文化映畫"われら軍艦旗と共に"は與花女學校生徒出演で最後のロケを撮るため朝映では四日○○へ向け出發、現地では海軍勇士○○○○名が特別應援する

交通事故は牛馬車から
永登浦署が一齊取締を實施

去る四日第一次の交通訓練日に當り永登浦署保安係では鍋田主任以下全係員が總動員、午前五時から街の各要所で牛馬車の一齊取締を實施したが、卌餘名が檢束に擧げられた、交通事故の大部分はこれらの牛馬車によつて發生するので過去數回に亘り取締を實施してゐるほか、度々警告を發してゐるにも拘らず依然として道路の中央を走らせお負けに挽子が悠然と乘つてゐる者を押へたが何れも嚴罰に處すと、なほ工場會社などに出入する牛馬車は當該責任者が嚴に指導して貰ひたいと警察局では希望してゐる

開拓民慰問團
滿洲國へ

滿洲開拓總局文化聯盟及び滿洲演藝協會ではかねて滿洲における半島開拓民慰問のため、朝鮮における有力なる藝能人の派遣方を希望してゐたが、朝鮮軍報道部の推薦により、さきに朝鮮樂劇團の花形だつた李蘭影君を隊長に、映畫女優金素英、コロンビア歌手高福壽兩名に樂士として池田一男君を加へ"滿洲國開拓民慰問演藝隊"を組織、五日の"のぞみ"で京城驛を出發、滿洲國へ向つたが、全部の日程は卅五日間で九月十日前後に歸城の筈【寫眞=その慰問團】

營業停止

府内本町一ノ五三飲食料理業澤田(經營者栗崎又男氏)は定員十名の雇女に對し十七名の給仕女を使用して營業中を五日本町署の調査で判明、時局を辨へぬ不埒な行爲に對し營業停止一月の處分が申渡された

必勝祈願川柳募集

京城中區林町二五一、朝鮮川柳會ではアッツ島玉碎勇士顯彰川柳を募集中のところ應募者百五十八名を得たので嚴選の結果五十三句を選び、軍愛國部を訪れ献納したが、更にソロモン海域の決戰運動を偲び川柳家の奮起を促し"ソロモン海域必勝祈願川柳"を一般から募集する、應募者は官製はがきに三句吐、八月廿日まで同會宛に送附すればよい、選者は正木柳建寺、入選句は清記の上朝鮮神宮に奉獻する

警察座談會

決戰下、銃後國民を鞏固に結成して時局認識の徹底を圖り防空、防諜の完璧を期すると共に、勝ち拔く心を更に固めようと永登浦署では三日午後二時から鄕防會館で會社、工場の幹部二百餘名を集め、原田警察部長の臨席を仰ぎ『都市警察座談會』を開いた、瀧口署長の挨拶があつて原田警察部長から時局は決戰段階に突入し山本元帥の壯烈な戰死、アッツ島守備軍の玉碎、西南太平洋戰域における敵國反攻の熾烈化並に今次伊太利の政變等一般に多大の衝撃を與へる外時局の推移は物資の逼迫に起因するが如き各種不穏の流言蜚語が流布される傾向があるが、これは時局認識に缺けてゐるためであると雖もその大部分の根據は京城をはじめその他の都市から流布されてゐる現状だ、こゝに都市住民の猛省せねばならぬ點があり流言蜚語の重大使命を擔つてゐる譯だと約廿分に亘り喝破、從業員指導の第一線は擔はるかれら幹部の奮起を促した

引續き明日會の例會に移り同署各係主任から注意指示があつて協議に入り、隔意なき意見を交換、五時過ぎ散會した

支那パンで闇

鍾路署經濟係では鍾路區清進町支那パン屋鄒慶生(五五)を價格等統制令違反として引致取調中だが、鄒は昨年十一月ごろから前後八回に亘り、支那パン一千七百餘ケを公定價格の約三倍のべら棒な闇値で販賣し七十餘圓の不正利得を貪つたもので、このほど甚だ怪しからんと送局した

感謝必勝祈願法要

壽松町朝鮮佛教曹溪宗總本山太古寺では輝かしき半島徴兵制實施を感謝慶祝すると共に重責を自覺し敵國必滅、聖戰完勝を祈願するため六日午前十時同寺大雄殿で法要を行ふ、當日は所屬信徒多數參列のもとに"兵制實施感謝並に必勝祈願法要"を擧行する

ラジオ 6日

朝▲八・〇〇夏の學校 放送"歌のけいこ" 少國民の歌 擇蹊その他▲九・〇〇(城)調味料の使ひ方 石村キクミ▲一一・〇〇幼兒の時間 兵隊さんのお手紙 小川一郎他▲一二・〇〇夏の學校放送『教師の時間』日本の科學者と科學教育の指導 杉靖三郎

晝▲〇・三〇手風琴合奏 大塚手風琴樂團、童歌 日本放送合唱團、伴奏 星櫻吹奏樂團 指揮 小林守三郎

夜 六・〇〇(名)夏の風景を訪ねて 大町文衛▲六・三〇謡曲 大高源吾 高倉旭子▲七・三〇(城)戰時下ドイツの防空 田邊平三▲七・五〇滿洲だより▲八・〇〇放送劇 出發 中村彰外▲朗吟 アッツ櫻の歌 佐々木孝吾(大)鶴洞を訪ねて(錄音)高知縣吾川郡佐言村にて▲九・〇〇徴兵制實施特輯番組(朝鮮語)第六夜(城)皆兵の喜び 金川榮(城)われらの決意 岩城岡藏(城)愛國詩朗讀 朱耀翰(城)放送風景"將の夢"京城放送專屬劇團

椰子【27】
海野十三(作) 村上松次郎(繪)

出港(五)

森本老のひとつけで、加太郎は三百十三號室へコーヒーをとどけることになつた。

クローム鍍金のうつくしいその盆の上には、コーヒーが十人分は充分はいつた。

それを抱へて、加太郎は三百十三號室の扉を叩いた。

中から返事があつて、内側から鍵の外される音が聞えた。

『ああ、遅くなりまして相濟みませんでございます。では御注文のコーヒーをここに置いてまゐります』

加太郎は初めての給仕なのでどんな風なことばを遣へばいいか見當がつかず、當惑の極でなるべく丁寧な口をきくことにきめた。

加太郎が一禮をして、この部屋の主人である天女の如き南郡麗子博士の前を下らうとすると、彼女は彼を呼びとめた。

『ちよつと待つてよ。こつちの盆にのつてゐるコーヒー茶碗を、その洗面器であなた洗つて、持つてきてコーヒーを注いでください』

『はい、かしこまりました』

加太郎としては南郡女博士から用事をいひつけられることがいやではなかつた。この部屋へはひつてきたときから、彼の鼻腔はこの女博士のつかつてゐる非常に香の高い香料のために半ばしびれたやうになつてゐた。かういふ境遇の上で、かくの如きうつくしい天女のため給仕をつとめることはまことに思ひがけないよろこびであつた。

『あゝ水は節約して使つてちやうだい』

天女は鈴をふるやうな声で加太郎を戒めた。

『はい、恐れ入ります』

あべこべに注意をくらふと同時にたる隣甲斐ないことでそやと、加太郎はコーヒー茶碗をごしごしやりながらすこし楽しくなつた。

やがて茶碗は洗ふことができた。

純白の布巾できれいに拭つて、銀の盆の上においた。それから魔法瓶の蓋をあけ、栓をぬいてコーヒーを入れた。ぷうんと、たまらない香氣が加太郎の鼻をうつた。茶褐色の液體がとろとろと音をたてて、深い茶碗をみたした。

コーヒーを入れてしまつたが、加太郎ははてで、はたと當惑した(はて、このコーヒーの中には砂糖がはひつてゐたかどうか。なんといつてこの天女にすすめたものであらうか)

これから廚房までいつて、このコーヒーに砂糖がはひつてあるかどうかをたしかめてくる餘裕はないやうに思はれた。天女から新しい一喝をくらふことを、彼は好まなかつたのである。どうしたものかとおろおろしてゐると、南郡麗子は、

『さめないうちにこゝへ……』

と命令した。

もうやむを得ない。加太郎は天女の一喝を覺悟して、コーヒーのはひつた茶碗を銀盆にのせて、腰掛けに深く腰を下ろしてゐる天女の前へうやうやしく持つていつた。

天女は待ちかねたといふ風に、盆が小卓子の上にのると大急ぎでコーヒー茶碗をとりあげ、朱唇へ持つていつた。加太郎の心臓がどきんと大きく波うつて停つた。

食慾增進 完全消化 南方特産!パパイン配劑 カネホウ消化胃健錠 一〇〇錠入 一・〇〇 二〇〇錠入 二・〇〇 三〇〇錠入 三・八〇 京城府 朝鮮販賣元 京城府南大門通二丁目 新井藥房 東京 寶酒化學研究所

京日案内 案内料金(前金)
一號型(三行)一件一回 金參圓參拾錢
二號型(五行) 金五圓五拾錢
三號型(十行) 金拾壹圓
一號型 毎回 電話本局 六拾五錢
求職 一號型 金壹圓六拾五錢
申込締切 御掲載の前日午後五時まで

一號型(三行)
醫師招聘 内科・小兒科
寫眞館 家具・器具 ...
タイプライター讓受けたし 中古も可
オルガン國民學校に寄贈したく
求貸 [illegible]
醫師 [illegible]
貸家 [illegible]
求婦 [illegible]

二號型(五行)
賣家 [illegible]
時計技術師採用
女子外務員募集
求借事務所
指導 [illegible]
求貸事務所倉庫
工場讓渡
タイピスト急募
事務員入用
事務員至急入用

三號型(十行)
女子事務員採用
竹中新太郎商店
女子事務員採用
三興株式會社
事務員採用
朝鮮昭和紙器
女子見習工募集
東邦製藥會社
タイピスト採用
窒素肥料販賣
女給仕募集
朝鮮證券取引所

社宅を求む 日本製鐵株式會社
高級事務所至急求む 平山半藏
一般女子事務員採用 日本鑛業會社
賣場出納係採用 本町 鐘紡
會社設立經理決算事務 豐田計理事務所
金内科・小兒科 南大門通
谷口内科 黄金町四丁目 ②2919
ピアノ・オルガン 完全調律修繕・買賣
花柳病専門 包莖手術 白川醫院
引越荷造 共進組
鐵銀 チタン 古金銀 地金 買入 京城府南大門通二丁目 三島鑛業所 電話本局3025番
特許商標 松宮特許事務所
外科 皮膚泌尿科 同仁醫院 鄭進模 電光2374
醫學博士 文仁柱 文外科 敦岩町三仙橋電停前 電東⑤1657・2853 X光線・入院隨意
會計檢査、會社設立 解散並清算事務 新税務 計理士 香川弘
耳鼻科内科 森醫院

第一劇場 八月六日ヨリ六日マデ(夜間七時開演) 洪開明作 母の遺書 全三幕
京劇 五日より 日本ニュース 文化映畫 勝利への輸送 名人長次彫
城寶 自八月五日至十一日 日本ニュース 勝利の輸送 名人長次彫
若草劇場 五日より十一日迄 日曜は正午より 日本ニュース 山西の土地と民 決鬪般若坂
京日文化劇場 五日—十一日 朝日家庭グラフ 海員養成所 荒嶋の記録 日本ニュース
明治座 日本ニュース 山西の土地と民 決鬪般若坂
城南劇場 三日ヨリ七日マデ 日本ニュース 文化映畫 シンガポール總攻撃
中央劇場 五日ヨリ十一日マデ 日本ニュース 勝利への輸送 名人長次彫
和信映畫館 五日より十一日まで 日曜祭日は午前十時半より 日本ニュース 白虎隊と ヒットラー・ユーゲント 國際科學ニュース 二十世紀梨を作る 軍犬物語
朝日座 八月五日ヨリ九日マデ 映畫界之劍戰王 小金井勝一黨
桃花劇場 三日ヨリ四日間 文化映畫 泡 日本ニュース 松竹超特作巨篇 開戰の前夜 上原謙・田中絹代
壽樂館 三日より七日迄 日本ニュース 大映超大作 牛飼ふ村 シンガポール總攻撃
浪花館 三日より五日間 ニユース 文化映畫 松竹大作 小杉勇・風見章子 ちゆうりつぷ くもと
新富座 五日六日二日間 日本ニュース 文化映畫 潤滑油 阿片戰爭
東洋劇場 劇團星群 三十一日より 『無花果』 『愛國公債』
大陸劇場 四日ヨリ七日マデ 日本ニュース 日本海軍と東郷元帥 くもとちゆうりつぷ 家

登記公告

[illegible]

通信添削 [illegible]

女醫師を妻に求む [illegible]

醫師代診看護婦 招聘 [illegible]

登記公告 文平宗武

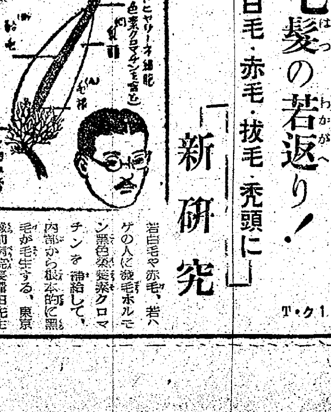
[illegible]

イデユ 專賣特許 湿布は 厚生省推奨品 元賣發賣 朝鮮總 北島藥店 京城本町三

劇團 金姫座 金姫樂劇部 眞夏の夢 金振門作 演出……金 連日滿員遂に四日間延期 全二幕十三場 七日より 第一劇場

撃ちてし止まむ
徴兵制實施感謝 起て半島の青少年
平安南道煉瓦工業組合 理事長 稲葉進 常務理事 中濱究
平壤 服裝雜貨小賣商業組合 常務理事 小林德四郎
平安南道 食料品卸賣商業組合 常務理事 富永敏郎
平壤府新町 廣田本店 廣田健一
平安南道 帽子卸商組合

誰でも出來る廢物利用 食料品製造加工 地方にある廢物その他の加工製法
内科胃腸病 腦神經科 北島醫院 京城本町四丁目一五五 電話本局②三一二七四番
瀬戸外科皮膚科醫院 京城府旭町二丁目八番地 電話本局②二四九八番
胃腸強化に 制酸・完全消化 アネモスチン 明治藥業株式會社 東邦製品
『クロミン』が創製せられ、體驗者は皆、大喜びです。目下これを全國に普及の爲、誰にも判る『新内服療法』の委しい說明書及び、實驗集等を無代進呈されるから、東京・神田(中央大學前)東京醫藥研究所あてに新聞名を明記して申込むがよい
毛髪の若返り! 白毛・赤毛・拔毛・禿頭に「新研究」 若白毛や赤毛、若ハゲの人に髮毛ホルモン黑色素クロマチンを補給して、内部から根本的に黑毛が毛生する、東京醫師病院長織田先生の新内服療法、藥名
斷食 「病弱」は助かる 心身改造 早川斷食寮



夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地　合資會社京城日報社　發行所

「自給肥料を」
皇國農民道確立へ
鹽田局長强調

決戰下穀倉半島の食糧増産に對して重要役割を有する肥料の需給状態は、全鮮の必要量に對して販賣肥料卅八%、自給肥料卅八%、殘りの卅四%を自給肥料の増産によつて補はねばならぬ状態にあり、販賣肥料の生産事情は益々窮屈となるものと思はれるので、自給肥料の増産こそ、今後農業生産力の維持擴充にとつて極めて重要意義を有するものである、また現在の飼料不足が役畜の畜力減を招來し、漸次減少する農村勞力の代替に重要問題を提起してゐるので、總督府では七月より十月までを乾草、堆肥増産期間とし、國民總力聯盟主催のもとに乾草八億貫、堆肥三百億貫を目標として、全鮮に强力な運動を展開、本府より農政、畜産課技師等が現地に出張し、指導に全力を傾けてゐるが、鹽田農林局長は右増産運動期間に際し左の如く飼料原則の大轉換と勤勞を基とする皇國農業道の確立による肥料、飼料難の克服を强調した

◇

昨年來家畜や家禽の飼料が不足して都會では牛馬車が困り、田舍では養鷄は勿論豚さへ手放さねばならぬ農家が増へて來、又山でも濫林種の如きは運材に難儀するといつた話を屢々耳にするがこれは昨年の旱魃による穀類の減收、乃至は從來他地方からきてゐた飼料の輸移入減の結果である、そこで一體旱魃による不作が多くは不可抗力であつて人爲によつて緩和し得る餘地の極めて乏しいものなのかどうか、例へば昨年の粗作にしても、今少しも、本年の麥作にしても、不作の程度を輕くすることが出來なかつたものであらうか、といふ點に對して反省して見ると、苗代の作り方、旱魃に對する苗の準備の仕方、陸苗代の研究乃至は水の節約又は施肥の方法、肥料の準備等について更に研究し實行すべき事柄が非常に多かつたやうに考へられる、そこでその經驗に基き本年は苗代を作る當初から周到なる注意が拂はれた爲に或は苗代が雨、稚苗育成の目的を充分に達すると云ふ來、又二段苗代が七月十三日以後のあの降雨に著しい效果があり、又秋耕乃至は早春耕が適雨の浸潤にも極めて有效であつて、適期の植付に非常に役立つた地方も多いと聞いてゐる、麥作においても昨年の麥は播付の當時雨があり過ぎてその出來榮が良好ではなかつたのに反して本年は雨がなくて昨年よりは既に不作であつた筈のこと必ずしも麥の出來、不出來が雨にのみ左右せられるものとも考へられない

矢張り基肥としての堆肥の施用適期の播種、除草、鎭壓、土入、追肥、管理の行き届くか如何かと云ふ人爲が出來、不出來を大きく左右するものであるが、その證據には農家附近の畑が比較的よく出來てゐたり、又は同じ一枚の畑でも自給肥料の效いてゐる所とさうでない所との差が素人の目にも目立つて明瞭である

食糧の大増産は大東亞戰爭完勝の至上命令であるが、この命令完遂のためには手段の限りを盡し、方法の凡てを講じなければならない、飼料が足りないから牛も豚も飼へない、從つて廐肥も採れない、堆肥も乏へる、適期の播種、植付、刈取も出來ないとあつては減産の外ないのである、濃厚飼料が、あればそれに越したことはない。併し人間の食糧すら足りない場合に於ては家畜の飼料殊に穀類等の濃厚飼料を主とし山野草を從とする所謂主從轉倒の方針を家畜飼料の原則なるかの如く考へて乏しき濃厚飼料の獲得に徒らに狂奔してゐる間に、牛は皮肉にも痩せてゆくばかりである

從つて此の際飼料原則の大轉換を致して草主穀從で行くの外ないのである。又金肥がなくては増産は望まれないと言つて徒らに金肥の配給をのみ待つて居る樣でも困る、旱魃の際に堆肥を使用した畑が平氣で立派な收穫を擧げた實例は各地に甚だ多いのであつて、結局は堆肥等自給肥料を怠らず施用し結局は地力の永久の培養を思はずに之を搾つて一氣に收穫をのみ得んとするものである

一學説によるとヨーロッパ農業に於ては夏期に於て乾燥する爲め雜草は繁茂せず又病蟲害の繁殖も少いから全然耕耘、施肥、除草等の勞働を加へずして生産を擧げることが出來るのに反して我國の農業は豐富な濕熱と濕潤とによつて自然の樹木、雜草が著しく繁茂して、放つて置けば弱い農作物は全く生育しない、從つて粒々辛苦常に自然の恩寵豐かな雜草を征服して、か弱い農作物を育て上げ而も猫額大の土地から出來るだけ多くの收穫を擧げようとする努力が大和民族の平和的にして極めて勤勉な民族性を作り上げたと説いて居る、しかるにこの勤勉を惡闘として努力して來た我が國農業の特性から漸次遠退いて餘り手數をかけないで、一氣に多量の收穫を得て行かう、將來多少地力が衰へることがあつても、それは又その時に考へればなんとかなるであらうとして永遠の地力培養、土地愛護の念が薄らいで、所謂地力の搾取的經營が行はれ一にも金肥、二にも金肥で大したことはない、金肥さへあれば多收穫は必定で自給肥料の樣な面倒な、骨の折れる稼いものに勝ること數等であるとする風潮が濃くなつて來た、殊に朝鮮に於て然りである

私は朝鮮の農業は家畜なくしてはその目的を充分に達し得ないし、農畜一體でなければならぬ、更に進んで私は家畜が農業組織の中に有機的に融け込んでしまつた状態にならなければ完全なる農業經營は困難だと確信する、家族勞力に畜力を加へ更に畜力を利用して機械力を用ふることによつて勞力の按配乃至は生産化が徹底し得るのである。而もそれ家畜によつて良質の自給肥料を作り得て地力の向上を期し得るので、その生産力の向上を期し得るのである。即ち有畜農業こそ増産の基盤であり從て家畜の飼料を濃厚にすることは即ち増産への捷徑である。或は飼料なくんば増産の目的の完遂は期し得ぬとさへ申し得ると信じるのである

御承知の如く山野に叢生せる青草の中良質なる青草乾草の如きは蛋白質一五%を有し濃厚飼料に匹敵する價値をなし、本科乾草でも穀類の凡そ三倍の蛋白質、三乃至四倍の炭酸カルシユームを含有し、これ丈でも家畜の生命を持する力があるのであるが、更に乾草は家畜の腹を通した後と肥料成分を損失することなく品質優良なる廐肥として還元し、又給與した乾草は殘く家畜に食べられるものでなく少くともその三割程度は食ひ殘しがあり之亦直に敷草として廐肥の生産に役立つことは私から申上げるまでもない

そこで今回實行の目標たる乾草八億貫と云ひ又堆肥三百億貫と申しても昨年の乾草増産運動の實績の増加であり、堆肥の如きも倍以上の増加であり、堆肥の如きも今日までで全鮮の實績は反當平均百五十貫とすると之が二倍であります、而も完熟した堆肥と云ふことになれば今迄の數倍の努力を要するものと考へる、この運動は先に申しました趨勢を基として皇國農業の復興を意味し、農家の勤勞増加運動とも考へられる、昨今田舍の何處に行つても夏草は實際よく繁茂して居り、本年は格別よい塩梅である、昨今雨季を踏んで草を刈ることは勤勞そのものであり、これを他の資材と共に腐熟して堆肥を作ることも勤勞そのものである、こうして飼料が維持を失せすウンと草を刈つて飼料難を救ひ牛を肥らせ、土地を肥やす糧へを求めて増産に一路邁進しなければならぬ

肥料の生産隘路打開
貴族院調査會　食糧應急對策を政府へ提示

【東京電話】貴族院調査會に特設された食糧事情調査委員會では食糧應急對策樹立のため數回にわたり政府當局者の説明を聽取すると共に全國各地方の實情調査を遂げ愼重檢討の結果、委員會としての結論を得るに至つたので五日午前院内議長應接室に黑木、稻田正副委員長以下各委員參集、特に山崎農相ほか各關係官の出席を求め農林當局との懇談會を開き左の要旨の食糧應急對策を提示し意見を交換した

政府は食糧對策に萬般の方途を講ぜられつゝあるも應急對策の樹立については官民擧つて努力を傾注してこれが完璧を期せざるべからず、この際過去の經驗にかんがみ食糧自給計畫を確立せられんことを望む、而して目下の急務は特に食糧増産にある點をもつて國民の増産に對する熱意を阻害せざるべからず、左の諸點は應急對策中特に緊要なりと認む

一、供出米の調査制度に關する件＝政府は米穀の保有量につき計畫を早期に決定し各地方に割當量を明示すべし

二、肥料の増産ならびに適正配給に關する件＝販賣肥料は少くとも絶對必要數量を確保し、増産計畫については工場設備補充資材、電力、石炭、勞務などの供給に萬全の努力を要す、また肥料の配給にはその時期を失せざること、自給肥料の増産については有畜農業の普及に一層の努力を致すこと

三、農機具その他生産資材の増配に關する件

四、食糧政策の再檢討に關する件＝この趣旨において肉類、海藻類等その他において全國民に配給し得ざるものについては根本的にその統制に改善を加ふべし

なほ委員會は近く調査會總會の招集を求め委員會開設以來の經過を報告したるのち考究對策樹立の調査を進める筈

事實上の經濟斷交
米、亞國へ最後的强壓

【ブエノスアイレス三日同盟】アメリカ政府は三日經濟戰爭局の名をもつて國内の貿易業者一萬六千に對しアルゼンチン向け輸出許可を取消し經濟斷交の暴擧に出るに至つたが、米國政府今回の措置が米州における唯一の中立國として毅然たる態度を堅持し續けてゐるアルゼンチン政府に對する最後的强壓なることはいふ迄もない

今回の輸出許可取消しから除外されてゐるものは石油採掘機械、鑛山機械、内燃機關用燃料など極く少數に限られ事實上殆ど經濟斷交にも等しい措置である、アルゼンチン經濟界でも今次米國政府の措置は同國經濟的必要から行はれたものでなく、アルゼンチンに對して樞軸國との斷交を强要するための純然たる政治的措置だとみてゐる

アルゼンチンの經濟が今次の措置によつて相當の影響を受けることは免れ難いが一方米國としても現在反樞軸國全體が極度の食糧不足に惱みアルゼンチンから輸出食糧を多分に依存しなければならぬといふ弱身があり、就中イギリスの如きはアルゼンチン食糧の最大の輸入國であり、その結果アメリカ

米の壓迫に對抗
亞國武官談　中立を維持せん

【東京電話】英に替る世界制覇を夢見る米大統領ルーズベルトはまづ膝下の中南米諸國を自己陣營の中に抱き込まんとして種々畫策をつゞけすでにその野望の大部分を達成したが數多い中南米諸國のうち獨りアルゼンチンは米國の壓迫を排除して中立を守りつゞけて來たが、ルーズベルトはつひにアルゼンチンに對して經濟斷交の措置に出た、口に正義人道を稱へる米國が一度自己の望みを達成せんとする場合あらゆる非道をも敢てするのが常套で、今回アルゼンチンに對する措置もその端的な現はれに外ならないが、かゝる米國の經濟的壓迫の强化に遭遇してアルゼンチンはなほその中立を維持し得るだらうか、在日アルゼンチン大使館附海軍武官ボナ・ドロ代將は東京で左の如く語つた

かゝる米國の經濟的壓迫が果して所期の效果を擧げ得るか、大いに疑問とされてゐる。最近米英兩國政府は合同食糧使節團をアルゼンチンに派遣、同使節團は二日ブエノスアイレスに到着したが、かゝる使節團の派遣こそ食糧問題における反樞軸國側の弱身を暴露したもので、同使節團はアルゼンチンにおいて主として反樞軸國に輸入すべきバター、獸、肉類などの生産状態視察にあるが米國政府今次の措置によりアルゼンチン政府が同使節團に對して果して如何なる態度に出るか注目される

米國の對亞壓迫强化の經路に鑑みれば斯くあることは必然でせう米國は要するにアルゼンチンを積極的に對樞軸戰に引込みたいのですがアルゼンチンは獨自の立場から斷乎これを排除して來たゝめ米國は露骨の壓迫を加へて來るのです、御承知の如くアルゼンチン國民は獨立の國民である、自國の重大政策の決定を他から强ひられる何らの理由もない、アルゼンチン獨自の政策がある、また現段階においてアルゼンチンが米國側に立たなければならぬといふ理由はどこにもない、かうした見地からアルゼンチンは毅然として中立を守りつゞけて來たのです、米亞兩國の貿易は米國からは耕作機械など工業製品を輸入、アルゼンチンからは食料を主として輸出してゐた、今回の經濟斷交がどんな直接影響をアルゼンチンに及ぼすかは時日が經過しなければ何ともいへないが私個人としてはアルゼンチンの政策がこれによつて變更されるといふことはあるまいと思ふ、アルゼンチンは米國の壓迫を蒙りつゝも依然獨自の政策を通しつゞけるだらう

千磨の訓練
皇軍の賦 ④

彈丸は一發もない、食糧は一粒の米だに殘つてゐない、戰友は次々に斃れて行く、戰況は、不利！しかも步兵操典はいふ——『戰鬪慘烈ノ極ニ至ルモ上下相信倚シ毅然トシテ必勝ノ確信ヲ持セザルベカラズ』そしてこの『必勝の信念は千磨必死の訓練に生ず』（戰陣訓）るのである

◇

一にも訓練、二にも訓練、寸暇を惜み肝膽を碎く日夜區別のない訓練の連續、それは戰場にあつてさへ僅かな餘暇を利用してつゞけられるのだ

かうして兵はひたすら身體を鍛へ武技を練り、技能を磨き藝術を究める

世界に冠たるわが軍人の敢鬪精神はかゝる刻苦の集積の上に初めて開花するのである

◇

見よ！この引緊つた頬、節太な腕、逞しく叉へた腕、そして中天を鋭く凝視する瞳——そこには如何なる猛訓練にも敢然として挺身する逞しい熱情が、全身をもつて表徴されてゐる

伊、重要政策を協議

【ローマ四日同盟】イタリー政府は四日閣議を開催し重要政策につき協議を遂げることに決定したが、同會議に關しステフアニ通信社は四日次の通り報道してゐる

特別政策的會議は法王廳と各國政府との關係事項を取扱ひローマ法王廳大使ならびに外務次官を通じて同會議に提出される一切の問題を檢討することになつてゐるが、數日前會議を開いたばかりなのに四日前樞機官マリオーネ氏司令の下に再び緊急會議を開催一時間半にわたつて協議を遂げた

法王廳も外交關係檢討か

【ローマ四日同盟】法王廳樞機官筋においては今回の會議が特に重要なことを指摘してゐる

駐緬大使館開館

【ラングーン四日同盟】駐緬帝國大使館開館式は四日正午から大使官邸で軍官民の代表六十餘名出席の下に簡素嚴肅に行はれた、澤田大使をはじめ北澤參事官以下館員、磯村軍政監、中堂海軍武官、○○部隊長、日本人會長大内正次店長以下商社代表ならびに新聞通信社代表などが出席、國民儀禮ののち澤田大使の挨拶があり式終了した後午餐をともにして午後二時散會したがこれと同時に新設された在ラングーン總領事館の開館式も併せて行はれた

初代駐日大使
テイン・モン氏に内定

【ラングーン五日同盟】ビルマ政府は帝國政府の承認に次いで滿洲國政府、國民政府および泰國政府がそれぞれ承認したので、これら各國との間に可及的速かに外交關係を樹立するため、バー・モウ國家代表兼總理の手許において目下大使の銓衡を行つてゐるが、初代駐日大使は財務相テイン・モン氏に内定、近く閣議および樞密院に諮つたうへ、正式に決定されるはずである

テイン・モン氏は英國統治時代に經營された週間雜誌ニュー・バーマ紙上にはじめて日本の經濟および産業を紹介して英國のビルマ侵略に對抗し、のち來朝してさらに日本の歷史、經濟、産業を研究して紹介に務めた人で今次帝國政府の招きに應じてバー・モウ首相らと再び來朝した、ビルマにおいては最も日本通とされてをり、日本に信頼と親しみと尊敬を抱く人物で、その經歷と溫厚篤實明朗な性格は日緬關係、とくに政治經濟關係をますます緊密ならしめるうへに大きな貢獻をなすものと期待される

泰首相ビルマ外相に祝電

【ラングーン四日同盟】泰國政府は滿洲國及び國民政府に續いて二日ビルマ國を承認したが同日ピブン首相はビルマ政府外相タキン・ヌー氏に對し祝電を寄せ泰國政府はビルマ國を承認し、ビルマ國の繁榮を祈る旨を通告した

ビルマ參戰佛紙大々的報道

【ビシー三日同盟】フランス各紙は三日の紙上においてビルマ國の獨立並に參戰に關する東京電報ならびに重慶政權の態度を大々的に掲載してゐるが當局筋においてはビルマ政府ないし重慶政權から未だ正式の通告を受けてゐないからとの理由で一切説明を差控へてゐる

伊の海空兩相　海空總長兼任

【ローマ四日同盟】イタリー政府は今回イタリー海相ラフアエレ・ド・コーテン提督は軍令部總長を兼任、更に空相レナート・サングルリ將軍が空軍參謀總長を兼任することになつた旨四日發表した

赤軍戰力を大痛擊
オリヨール決戰段階へ

【ベルリン四日同盟】ミウス戰線における獨軍の作戰は現在までに判明した戰果から見ても今夏季ビエルゴロドならびにオリヨール南方における赤軍包圍戰に次ぐ赫々たる成功といふことが出來やう、赤軍はミウス戰線における重大損害から回復するため三日ドネツ戰線およびビエルゴロド地區でまた攻擊を開始、ドネツ戰線ではイジユーム稜堡地區から狙擊兵戰車六十台を繰出して獨軍陣地に殺到一ケ所で楔を打ち込んだが、獨軍は白兵戰ののち突破口を閉塞、猛反擊に出て戰車四台を擊破、赤軍の攻勢を完全に斥けた

ビエルゴロド地區では赤軍は狙擊兵數個師團を戰車五十台をもつて攻擊を開始し目下激戰を展開してゐるが、獨軍は赤軍戰車百三台を破摧、すでに赤軍戰力に致命的痛手を與へてゐる

オリヨール地區の戰局は刻々に重大化してゐるが、獨軍當局はすでに今後の作戰方針を決定した模樣で赤軍兵力の殲滅といふ根本目的を達した限り自己の損害を避けるため或は一氣に戰線縮少の擧に出るかも知れない、いづれにせよオリヨール戰局の與廢がこゝで決定することは疑ひを入れない

一、ドネツ戰線およびビエルゴロド地區では赤軍は有力な空軍掩護下に步兵數ケ師團ならびに戰車隊を繰出し戰線突破に努めたがドネツ戰線では獨軍は直ちに反擊に出てこれを邀擊目下激戰中である

一、オリヨール戰線の重點は同市西南にあり赤軍は攻擊を續行しつゝあるが獨軍は到るところでこれを擊退した

獨の防壁堅し
赤軍苦戰續く

【ストツクホルム四日同盟】オリヨール東方十一キロのドムニノから同市東南八キロのスチーシ驛に至る半月形の戰線では三日夜を徹して壞滅的白兵戰が展開されたが、獨軍の反擊は熾烈を極め、四日正午に至るも赤軍の進出は完全に阻止されてゐる、四日午後のモスクワ放送は

『ドイツ軍は甘寢の大軍を擁してオリヨール市街の各線一帶に堅固な防壘を十重二十重に構築してをり、赤軍の作戰は困難を極めてゐる』と報じてオリヨール地區における赤軍の苦戰を認めてゐる

ミウス戰線指揮
マンシユタイン元帥　獨發表

【ベルリン四日同盟】獨國大本營は四日正午の公表をもつてミウス河戰線の獨軍はフオン・マンシユタイン元帥の指揮下にある旨發表した

【ベルリン四日同盟】獨國大本營四日正午發表

◇東部戰線

一、ミウス戰線においてはフオン・マンシユタイン元帥およびホリト大將麾下の獨軍步兵ならびに戰車隊は赤軍の度重なる突破企圖を擊碎し獨反擊を加へてクイビシエボ北方において獨軍陣地に突入した赤軍を擊滅した、この戰鬪において赤軍捕虜一萬七千八百九十五名を得、戰車七百卅台、砲七百三門、迫擊砲三百九十八門を鹵獲乃至擊壞した、赤軍の戰死傷は捕虜數の數倍に當る

シ島頑强に死守
反樞軸　續々新手を繰出す

【ローマ四日同盟】シチリヤ島の戰況につきイタリー軍當局筋では四日次の通り述べてゐる

カタニヤを南正面より攻擊する敵は攻擊開始後すでに廿日を經過してゐるが正面よりの突破不可能と見るやエトナ山の麓に迂るシメト溪谷沿ひに東進してカタニヤの背後を遮斷せんとする作戰に出たのである、敵のこの作戰は峠の入口をなすコガルブトとセンチユリペの線において樞軸軍の猛反擊に遭遇、こゝに四日に亘る激戰が展開されてゐる、この線を必死に守る樞軸軍の抵抗は物凄く敵側もその突破困難なことを認めてゐる、斯くして現在の敵の戰線は北側のサン・ステフアノ、トロイ、センチユリペ、コガルブトとカタニヤを結ぶ線となつてゐる、然しながら敵の兵力は最初十個師團であつたものが十五個師團に増加しさらに敵は續々と新手が加へられるに對し樞軸軍は劣勢な兵力でよくこれを阻止してゐる

反樞軸前進基地はマルタ島

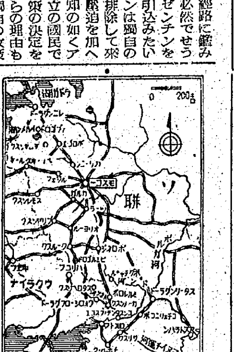
【リスボン四日同盟】ロンドン電報によれば反樞軸軍司令部は四日つぎの通り發表したと傳へられる

司令官アイゼンハウアーはシチリヤ島作戰開始に當りマルタ島を前進基地として上陸作戰開始に先立ち四日前幕僚を從へて同島に赴いたといはれる、アイゼンハウアーの外イギリス地中海艦隊司令官カニンガム、第十五軍團司令官アレキサンダ、地中海空軍司令テダーも同じく幕僚を從へマルタ島に赴いたと傳へられる

◇シチリヤ島戰線

一、樞軸は極めて困難な地形と氣候條件の下において數倍に優る優勢を持する反樞軸軍に對し熾烈な防禦戰を展開多大の戰果を收めた、米軍は中部地區で反擊突破を企圖したが大損害を被つて擊退された

一、七月十日から卅一日までに樞軸軍地上部隊は反樞軸軍戰車三百台を擊破、樞軸空軍および地上砲火は同期間に地中海において反樞軸空軍百九十機を擊墜したうち百卅二機はシチリヤ島においてである



土、反樞軸の申入れ一蹴

【リスボン四日同盟】米英兩國政府が中立各國に對し樞軸亡命政客の入國を拒否するやう要請したのに對しトルコ外相メネメンジヨグル氏は三日イノニユー大統領と協議した結果國際法違反だとの理由で申入れを一蹴したと傳へられる

小松少將東部戰線を視察

【ベルリン四日同盟】ベルリン駐剳陸軍武官小松少將は過般東部戰線を視察したが、ドイツ各紙は四日の紙上で同少將の前線視察の寫眞を掲載してゐる

印度に大洪水
死者一千餘名

【イスタンブール四日發同盟】ボンベイ來電：最近印度西北部のラジプターナ州に大洪水が起り特に同州中部の被害は甚大でアイメール市南方六十キロのウイヤイナガールは完全に水中に沒し死者二千餘名を出したと傳へられる

泰外相、各省訪問

【東京電話】來朝中のウイチツト泰外相一行七名は入京第三日の五日午前九時半宿舍帝國ホテルを出發、まづ首相官邸を訪問、星野書記官長に挨拶ののち大東亞省、外相官邸、海軍省、陸軍省を歷訪して挨拶を述べた

消息

◇中井良太郎少將（朝鮮軍兵務部長）新任挨拶の爲五日本社來訪
◇山口三男氏（朝鮮總督府營繕課長）同上
◇後藤甲子郎氏（朝鮮總督府殖産局課長兼京城競馬場長）同上
◇竹田津吾一氏（本社大阪支社長）五日『あかつき』で入城
◇池田和一郎氏（朝鮮金融京畿道支部長）五日開城方面へ出張、七日歸任
◇安井淸氏（高周波重工）入城中五日午後九時歸東

戰時下の身嗜み
タイカ
ベーラム

乳房藥　チクビパスタ　乳兒無害
乳首のキズタヾレ　皮膚のキズによく効くので評判！
日本赤十字社本部產院　柴山博士創製
定價 .85 1.50 2.80
京城本町　木村藥房

最新男性賦活ホルモン
初老期、老年期の　活力減退　疲勞倦怠感　肩凝、耳鳴等
青年期、壯年期の　神經衰弱　記憶力減退　頭重等
セキマイソ
鯨睾丸製劑

安眠健康
强力殺虫粉
絶滅（ゼツメツ）
三日間で必ず絶滅す
南京虫・のみ・家だに

創業御挨拶
謹啓　今般窯業化學原料トシテ硬軟硝子及硬質陶磁器製造上最適且必要缺クヘカラサル曹達長石ノ採掘販賣ヲ主タル目的トシテ此程左記會社ヲ創立開業ノ準備漸ク整ヒ生產擴充報國ヘノ新ラシキ第一歩ヲ踏ミ出シ申候
開業ノ上ハ決戰下生產戰力ノ決勝的增强ノ一端ヲ擔ヒ使命達成ニ最善ヲ致シ職域奉公ニ邁進ノ覺悟ニ有之候間何卒各位ノ御指導ト御鞭撻ヲ賜ハリ度奉懇願候
先ハ創業ノ御挨拶申上度如斯御座候
昭和十八年八月四日
京城府中區黄金町二丁目一四八番地
咸興長石株式會社
取締役社長　竹中正彦
取締役　金澤三次
取締役　篠崎文作
取締役　飯田金郎
支配人　竹中眞夫
監査役　吉岡增三郎
監査役　久島遠悟

女性ホルモン　天然卵胞
ヘミストロン
血行血色を佳良にし　老衰を豫防回復せしむ
（錠劑・注射）
帝國臟器製藥株式會社

神經痛　肩こり
筋痛　腰痛　ロイマチス
三十分しっぷ藥
デルモライツ
粉末
大阪・東京　三澤藥品工業株式會社　京城・台北・上海
D1849

徴兵制に寄せる

聖恩に應へ奉れ

陸軍中佐　金山錫源

我が帝國は東亞の盟主として今や內鮮一體一心火の塊となり死力を盡して大東亞戰爭完遂に邁進しある秋、國民の崇高にして最も榮譽とする徴兵制度が朝鮮に實施されることとなり明年度より半島青年が畏くも大元帥陛下統率し給ふ光輝ある帝國軍隊に編入され護國の一分子と爲り得る榮譽を擔ふその光榮、その幸福こそ半島二千五百萬同胞と共に眞に感激の涙を禁じ得ない次第である、この有難き徴兵制施行に關し軍部並に關係方々特に半島全民衆が常に慈父の如く敬慕して居る歷代總督閣下に對し滿腔の敬意と謝意を表する次第である

惟ふに畏くも明治天皇の一視同仁の大御心の下に日韓併合以來卅有餘年此の間開化主義と文化政治の恩惠で漸く耳目を開かれ滿洲支那兩事變を經て大東亞戰爭の今日に至り愈々半島民の皇國に對し捧げつゝある愛國の赤誠は全國民の認むる所且感謝して居る所であつて我が半島にも義務教育並に徴兵制の實施を熱望した事は一部識者のみに止らず一般大衆の宿願であつた事に鑑み重ねて欣快に堪へない次第である

顧みるに我が半島は併合以前百年間文を尚び武を卑しみ所謂兩班政治に溺したため上流階級は文弱に流れ一般民衆は懶惰の弊に陷し爲に上下を問はず進取の氣象に乏しく精神的の不具者が多かつた事は否めない事實であり、なほ併合以來皇國臣民たるべく教育訓化され唯々として心身の鍛磨に勵み人格の陶冶に努めたけれども未だ全般的に觀察する時根本的に刷新向上を爲及す故に尚一層半島青年は今次徴兵制實施の大御心に對し率直に感泣するは勿論今や斷然と起ち上つて過去の陰鬱萎縮性を脫ぎ棄て陽的伸張性を充分に發揮し關係當局の御指導に從ひ凡ゆる努力を盡して滅私奉公の精神を愈々固くし以て本態度をして全世界に誇るべき立派な實を結ばしめ以て洪大無邊なる聖恩に應へ奉るべく愈々決意を新たにせねばならぬと思ふ次第である

敵愾心が足りぬぞ　斷じて撃て宿敵米英

長屋新報道部長決意を披瀝

徴兵制實施の固めに即應して新機構に入つた朝鮮軍兵務部から獨立して半島の軍事國防思想の普及を期して去る一日新たなる發足を遂げた報道部長に長屋尙作少將が就任したが、たまたま徴兵制實施記念行事のため大田、公州方面へ講演行脚に出かけて留守のところ五日歸任午前十一時から軍擔當記者團初會見をなし挨拶と抱負を次の如く語つた

長屋新報道部長

長屋はこの度軍報道部長に任ぜられ決戰死闘の眞最中この重任を果して完うし得るかを顧へる、しかし自らはかゝる報道陣には全くの未經驗者ではあるが、即刻大いに勉強して軍本然の報道宣傳に專心し軍の企圖達成に萬全を期し決戰完勝、聖戰完遂に積極的に寄與する所存である、これがためには第一線に立つ新聞報道戰士諸君は勿論のこと、總督府をはじめ關係一線の方面とも緊密なる連繫を保ちつゝ軍官民一體となつて總力の發揮に努めることをこゝに固く誓ふ次第であります

手套をはめ軍刀の柄をガツと握り右手に軍帽をもち、直立威儀を正して挨拶をのべる長屋將軍は、何ものをも破摧し固き信念に活きんとする決意を眉宇にひらめかせて嚴しき限りだ、挨拶が終ると、今度はグツとくだけて"おい、この新聞の紙面も緊縮してゐることだし長々と題言つては報道戰士諸君に迷惑をかけるんでなあ…と哄笑、新聞に對する一通りの見識ぶりを發揮する、記者の畳みかける質問を斬り返しながら

朝鮮には馴染は深い、昭和八年から十年まで第四十旅團長として勤務、今村閣下、山下第文閣下に申し受けて去つたのだが、その頃の勉強が今日大ひに役立つてゐる、再び朝鮮に參つたのが一昨年の九月、軍需工場精神動員指導部長として現場、現場と第一線を飛び廻り、現に事業場を全鮮で一千以上も廻り從業員諸君を鼓舞激勵してゐる、よく精神指導官と間違はれたんだ

精神の次の動員が抜けるのだ、これまでの任務は軍需工場從業員をして平時の狀態から緊急に戰時產へ切り換へるための精神動員の指導だつたのだ、勿論報道部長となつてもこの決戰增產への面への指導では一瞬も忽せにはしない

全鮮を飛び歩いての感じであるが資材、輸送、食糧問題等で絶ぼ不平の聲を聞いた時代もあつたが今日ではかゝる退嬰的な態度は一掃され本格的に凡ゆる困難を克服して一意前進しつゝあるやうに見受けるのである、また、現場で屢々耳にした言葉"どうも割り切れない"――これは內鮮人相方から言はれた言葉であるが、今日こそこの"割り切れない"ものは徴兵制の實施によつてキツパリと割り切れたではないか、しかも溢れる感激と敵愾をもつて堂々と割り切れたのだ、更に一つ強く感じたことに決戰下にありながら醒めねばならぬ敵米英に對してまだ〱敵愾心が薄いことだ、我々は各自の職域において挺身敢鬪することこそが眞の報[illegible]るがその報公の一の奥には大いなる目途の偕き敵を倒して皇威を八紘に輝すことを銘記せねばならぬ、敵を倒すに眞に敵を知らず敵が憎めないで眞の殲戰への奉公は出來ぬ、人間の面を被つた敵米英である、一皮むけば彼等こそは獸心である、道義精神は金輪際持ち合せぬ大畜生である、貪婪たる野望、われら東亞民族を蹂躙し奴隷と化さしめんとする毒牙を秘めてゐる敵である、お互に敵をもつと知らう、我等正義に生きるなら當然この敵を憎まずにはゐられまい、斃さずば止まぬ激情に驅られずにはゐられない、斷じてやらう――語氣は激しく燃々たる生氣を呼び激勵する鐵血の熱となる將軍の口調である

わしの生れを聞くなよ……お里が知れるからなあ……どうしてもかはせるか、"生れは上州國定に御座んす……"とさ

と結びの一瞬で會見を終つたのだつた

十萬圓獻金は　小倉氏の感激

南鮮合電社長小倉武之助氏が一日小磯總督を訪ね徴兵記念として十萬圓を差出した由は三日附の本紙夕刊既報したが右は小倉氏個人の感激を披瀝したものであり總督府でもその使途を考究中である

健兵目指す豆力士

今ぞ召される未來の健兵を國技の精華相撲で鍛へん――と京城府體育振興會では五日午前十時から京城運動場相撲場で"府內國民學校學年對抗相撲大會"を開催、府內十二校の五六年生から各々六名（內補缺一名）選拔された豆力士百四十四名の入場をまつて國旗掲揚、國民儀禮に次いで上原體錬部長から挨拶があつて愈々第一部五年對抗組合せに入り、烈日に灼く土俵の熱砂を蹴り、黑光りするたのもしい肉體をぶつけ合つて先づ南大門、三坂兩校一戰にはじまり四對一で三坂に軍配が擧る、次の永登浦と龍山兩校の組合せは四對一で龍山勝ち、引續いて第二部、五年對抗組合せに入り壽松と羽山兩校の試合では四對一で羽山勝ち、この頃から土俵は愈々高潮し、續く鍾路と櫻洞、舞鶴と西大門、花園と惠化の組合せでも目覺しい力戰が展開され一、二部の順に各々六年對抗組合せで、日頃鍛へた力量、闘魂を遺憾なく發揮午後一時終了した【寫眞＝戰ふ豆力士】

晴のお召に備へて

巣立つ若人を再錬成

徴兵制の光榮、愈々實現をみて、皇國臣民の誇りと矜持に感激滿つる二千五百萬の中には"朝鮮青年特別錬成所生"の歡喜と火と燃える決意がいま熱鐵そのまゝに沸きたつてゐる、徴兵制に備へる前提として昨秋、朝鮮特別錬成令が布かれ、十二月一日、年次計畫による昭和十七年度分として全鮮七百五十二ケ所の特別錬成所に收容された約三萬のこれら愛國の至情に燃ゆる半島若人たちは、熱血の鍛成を豫定通り終つて早くも九月末日には錬成所を修了、また昭和十八年度分として去る四月一日增設された全鮮一千九百四十六ケ所の約七萬名は明春三月末日にそれ〲徴兵の功に輝いて巣立つことゝなる

目下これら約十萬の若人がけふぞ晴れて召されるの光榮に胸躍らせ豫期以上の錬成々果をあげて愈々最後の仕上げに必死となつてゐる、この錬成所生徒の情熱に應へて總督府では錬成所修了後から徴兵檢査に至る間の期間をさらにひきつゞいて鐵の鍛成を加へるべく親心を寄せて目下學務局錬成課が關係方面と諮り豫算その他について準備を進めてゐる

即ち九月末、錬成所を晴れて巣立つ約三萬の初の修了生は十七歳から廿一歳までの壯丁で、これらの中には明春四月から始まる歷史的な徴兵檢査に馳せ參ずべき徴兵適齢者も交へてゐるので、これらの若人がせつかくの錬成に皇軍の一員として備へた資質が、錬成所修了の九月末から徴兵檢査の始まる明春四月までの七箇月の間無爲に弛緩した生活を送るのでは何もならなくなつては、と本府が眞に半島若人を將來軍務に服すべきときにおいて不自由なからしめようとする温い慈愛のもとに特別錬成所を延長させた超特別錬成を企てゝゐるもので、その錬成方法及び機關に關しては、最大なる愼重を期して、熟慮をねつてゐる

半島の母性に望む　本社主催座談會【8】

周圍の感化は偉大　親教育は學童から

飯澤支社長　日本女性が一朝有事の際に發揮する心意氣には全く頭が下ります、朝鮮婦人たちはまだ感化の日が淺い關係からさうした美談が餘りありませんが、戰死された李仁錫上等兵の御兩親や奧樣の態度は實に立派だつたと聞いてをります、內地のお母さんと同樣『名譽なことです』と涙一つ見せられなかつたとのことで、南米一曹家樣に勵まれ、それを見てその地方の人々も非常によく働くやうになつたとのことです、こゝにゐる近藤君は李上等兵の戰死後その郷里を訪れ、その感化の偉大なことに驚いてゐます、この點からも倉永さんのお說は尤もで志願兵出身の在郷軍人の方々に一役買つて頂くことは非常に必要なことゝ存じます、いろ〱聞くところによるとこれ等の人達は非常に確かりした考へ方をして郷人の啓蒙に努力して居られるやうですが

大根田少佐　やつてゐるです、計畫的にやつてゐると思ひます、私共國防の考へとしましては先程申しましたやうに現在の朝鮮の一般の皇民化の程度で決して滿足すべきものでないのでありまして、今後軍隊に壯丁を入營させて入營は入れて、さうして成るべく早い將來において少くとも內地人並のレベルに引上げるといふことを一つの期待に入れられて居る譯であります、それは朝鮮統治といふ方面から見れば大きな貢獻をするといふことになるのであつて、この點總督府あたりもお認めになつてゐる筈です、現在特別志願兵出身者を計畫的この方面に使はれて居ると思ひますが如何ですか

井坂所長　計畫的に使つてをります

大根田少佐　先刻信仰の話が出ましたが朝鮮の信仰といふのはどんなものですか

井坂所長　信仰心はあるんです、たゞ正しい信仰といふのが問題です、日本の既成宗教は更に勢力がなくて數は相當澤山來てゐるが殆ど內地人だけが相手です、あんなことではアメリカがキリスト教を布教したあの熱に較べると到底問題にならないと思ひます、この間も此方の本願寺の代表者の方が何か我々を利用して貰ひたいといふことで來られたが根本的に變[illegible]つたんです

白柳氏　同感です[illegible]朝鮮女性の中でも[illegible]からいふ點は助長して行きたいと云ふ面が相當あるでせう、これを積極的に指導して行くと云ふことは必要と思ひますが、さう云ふ點を一つお話を願ひたいと思つてゐます、志願兵制度や徴兵制度に付て母親の中には大分美談もあるやうですから…

井坂所長　今までお話を伺ひまして母が大事だと云ふことについては皆さん强調して居られる通りです、朝鮮の婦人と云ふがこれは婦人に限つたことではない、朝鮮人全般に歷史の影響に元首が何代も變るといふやうなことが變心と云ふか、忠君と云ふか、さう云ふ觀念が乏しくし[illegible]る、これは已むを得ないと思[illegible]時にその中でも朝鮮婦人は男[illegible]べて一層さう云ふ方面の考へ[illegible]族に前から外部と接觸しない、學問も大分普及してゐるが男に比べて相當に低い、そこで母をよくしなければならぬといふ點でもどうしたら一般母をよくすることが出來るか、これが大きな問題ではないかと思ひます、勿論婦人に直接働きかけるといふことも必要であり、いろ〱な方法で働きかけなければならぬが、眼や耳を通じて示すにしても大體ものを讀まない、ラジオは聽かない、家の中にばかり引込んでゐるといふのであつて、どうしたら母をよくすることが出來るかといふことが非常な問題である、結局周圍の感化といふやうなことになりませうが、これは大體に內地人が居りますれば大變結構ですが現在どんな田舍へ行つても學校の先生が一人、駐在所に一人の內地人が居て指導的地位にありますが斯ういふ所で好い雰圍氣を作らうといふことは非常にむづかしいことです、しかし李仁錫上等兵の戰死の模樣を聞きましても結局その雰圍氣が大きく働いて家族全部があゝいふ立派な氣持になつて來るといふこともあるのであつて周りの空氣を確立して行くといふことも相當に效果が多いと思ひます、次に先程も一寸お話がありましたが子供から働きかける、殊に純眞な國民學校へ行つてゐる子供から母親に働きかけるといふ力は案外に大きいのではないか、生温いやうだが新聞を讀ます、ラジオを聽かす、講演會等にも出る機會の少い婦人にはどうしても自分の子弟から母親に知らしめるといふ行方に相當に大きい期待をかけなければいけないのではないかといふ氣持が致します

大森課長　國民學校の兒童から母親教育をすると云ふことは內地でも今文部省と軍事方面で協調して全國の國民學校で教育をやつてゐる、これは私の方にも關係がありまして國民學校ばかりでなく、中等學校、大學にも及ぼす、要するに教育、國民錬成、軍事援護とかいふものは一體のものでそれは一つに融合させて行くものである、今まではつきりされて居らなかつたが兵隊さん有難うと云ふ氣持から慰問とか遺家族への色々な眞心が出て來るが、それを今後當教科書について敢へ込む地理でも歷史でも、何でも並行して教材の上にこれを具現する、つまり『兵隊さん有難う』を色々な形式とか觀念の問題を通じ子供を通じて社會教育の上に現はして行くと云ふことで、各縣に軍人援護指定學校を十五六作つてそれを通じて研究し、中等學校でもやり、大學にも軍人援護研究會と云ふものを作つて原則から研究して行く、複雜で廣汎なものを一應総合的に研究して行く必要があると思ひます、さういふ風に働きかけてゐるのであるが、兎に角國民學校の生徒をやるといふことは緊急な事だと思ひます、これは私の方から直接やらなければならぬことでありますが、若し朝鮮でやつてをらないならばどん〱やらなければいけないと思ふのです、一寸御話が出たから氣づいたことを申上げて置きます

語る人（發言順）於東京日比谷東洋軒
▲朝鮮獎學會理事長川岸中將▲陸軍省兵務局大根田少佐▲海軍省人事局小手川中佐▲女流作家川上喜久子氏▲歷史研究家白柳秀湖氏▲本府東京事務所次長北村輝雄氏▲軍人援護會普及課長大森大佐▲軍人援護會理事倉永[illegible]氏▲本府東京事務所長井坂圭一良氏

銘酒 忠誠 大田府 長尾釀

子宮病・血の道・ふり出し藥 弘光湯 香と味と色と效果が 貴女に御滿足と健康を與へます 六日分金一圓一[illegible] 婦人良藥

ミシンも村木

バセドー氏病 無代進呈ス（バセドウ氏病文獻） 專門藥
◎のどがふくれる、目が突出する病氣 甲狀腺の障害です
老若男女共に侵されますが中でも年頃の令孃や御若い御夫人に多い治りにくい病氣です此病氣の眞相と藥が神戸に有ます悲觀せず早速問合せなさいバセドウ氏病の祖名藥を親切に御知らせします 神戸市國香上三條町八七寶來閣へ御問合下さい（廣告）

けふの市況（五日）

證券　一服　地株は躍動

前場　下值には押目買入れがあるので積極的な買込みは警戒され、また對外情勢の不透明は勢ひ買氣を萎縮せしめて內地は諸株とも一服模樣を呈したが、地株のみはこゝ有力な仕手がついてゐるので獨進歩調を辿つた、即ち高周波五十四圓台に手堅く保合、龍工新五十八圓五十錢と新高值を示現、遊仙五十九圓五十錢と配當埋めが行はれ、小林七十四圓台譲らず、新鐵七十一圓九十錢、日本マグネ五十五圓と强調を示した

後場（寄り）突飛的な高值は見當らないが、仕手關係による小動きは依然繼續され地株を中心に堅調りを示した

『實物』强保合

動機待ちに新規商內は見送られ勝ちであつた、しかし材料含みで取組關係の多い銘柄はそれ〲若干の動きをみせたが、いづれも保合ひ範圍の小高下に過ぎない、自先も格別な材料がない限り國策相場の持續とみられる、主なる出來值左の如し

朝鮮石油七五圓七▲龍工新五十七圓二一五▲朝鮮製錬二九圓▲朝陽一三圓五▲朝紡新五一圓四一一圓

龍工連日高

龍山工作新は五十八圓三十錢と前日に引續いて三十錢方引締めてはじまり、あと利喰ひ賣物をよく消化して八圓五十錢とまたも新高值を示現し、さながら天井知らずの觀があつた、何分賣物薄の反面買方が玉攻めに出てゐるので思惑的に賣込んだ手筋が踏退きを餘儀なくされ、容易に押目を見せない、それでゐて買煽るといふ形跡がなく、ヂリ〱值頃を引締めてゆくだけに賣方は氣が持てない有樣で始末が惡い、なほ代引見は七千九百枚の不足を示し、仕手の相殺分は賣方十九店買方廿店で勢力は殆ど伯仲してゐるが取組高は二萬五千台の大取組である、いづれにしても賣方が一氣に買煽らす、當局の睨みを警戒しながら、一應利喰ひしては再び買直すところをみればまだ〱餘力があるやうに思はれる

遊仙配當埋め

遊仙鑛業は配當落ち（一圓八十八錢）の五十八圓五十錢に寄付いたが、あと配當埋めが行はれて九圓五十錢と擡げた、尤も中半ばやゝ伸悩みの形で八圓台に呆けたが、それでも配當關係を考慮すれば六十一圓台の勘定になる、いづれにしても八分配當據置は從來の作意的な宣傳を一掃した態で市場に些からぬ好感を與へてゐることは否めない事實である、なほ五日に繰越された代引見は二百枚の不足を告げ、配當問題をめぐつて可なり買込んである形跡もあるので目先環境が如何あらうとおもむろに出直るものとみられる

朝陽の拂込と受渡

朝陽鑛業は來る十四日第二回拂込金十二圓五十錢を徵收するが、當所建株は長期取引九月限より廿五圓拂込として賣買、但し八月限受渡は八月十四日に繰上げ受渡を行ひ、また短期取引は來る十四日より廿五圓拂込として賣買を行ふ

株式（五日）

朝取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
高周波	五四・〇	五三・八	五四・一	五三・八	五三・八
龍工	五八・三	五七・九	五八・五	五七・九	五八・二
遊仙	五八・五	五九・〇	五九・五	五八・五	五九・四
マグネ	五五・〇	五五・〇	五五・〇	五五・〇	—
小林	七四・五	七四・六	七四・六	七四・五	—
鐘新	七一・九	—	七一・九	七一・九	七一・九
輕金	—	—	—	—	—
三重新	—	六三・七	六三・七	六三・七	六三・三
朝機械	—	—	—	—	—
朝石	—	—	—	—	—

前場大引　一一・二二分

朝取算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
龍工新	五七・五〇	逆三五	不七五〇
東輕金	五六・〇〇	一四	一九〇〇
朝陽	一四・五〇	四	七五〇
鐘新	三・〇〇	逆三	不一〇〇
小林	一四・五〇	逆一九	不三〇〇
遊仙	五九・五〇	逆二五	不二〇〇
マグネ	五四・五〇	一六	一五〇〇
高周波	五四・〇〇	一六	三〇五〇
朝機械	五七・五〇	一九	一〇〇

短期　一六・〇五〇枚　累計一〇四三・〇五〇枚

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
鐘新	七一・五	七一・五	七一・七	七一・五	七一・五
鐘紡	一三七・四	一三七・四	一三七・四	一三七・五	一三七・三
東新	一四一・六	一四一・六	一四一・六	一四一・六	一四一・七
日石	七〇・〇	七〇・〇	七〇・〇	七〇・〇	七〇・〇
日立	—	八九・三	八九・五	八九・三	八九・三
帝人新	七〇・五	七〇・四	七〇・五	七〇・四	—
郵船	八五・〇	八五・一	八五・一	八五・〇	八五・〇
商船	—	四四・八	四四・八	四四・八	四四・八
三菱重	九三・一	九三・八	九三・一	九三・八	九三・八

東株短期（第一部）

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
郵船新	六八・八	六八・四	六八・八	六八・四	六八・七
三重工	九三・三	九三・〇	九三・〇	九三・三	九三・九
鐘新	七一・五	七一・四	七一・五	七一・四	七一・三
帝人新	七〇・五	七〇・四	七〇・四	七〇・三	七〇・一
日立	—	八九・三	八九・三	八九・二	—
鋼管	六七・一	六七・〇	六七・一	六七・〇	—
日石	七〇・一	七〇・一	七〇・一	七〇・一	七〇・三

（第二部）

銘柄	前寄	中	引	後寄
滿鐵	七八・九	七八・九	七八・八	—
郵船	—	八五・四	八五・三	八五・一
北炭	七〇・五	七〇・五	七〇・六	—
鐘紡	一三七・五	一三七・三	一三七・〇	一三七・九
洋レ新	—	—	七七・三	七七・一
小倉	七五・八	七五・七	七五・七	七五・三
麥酒新	四六・七	—	四六・六	四六・七
塩水	六〇・九	六〇・〇	六〇・〇	—
日鑛	七七・四	七七・四	七七・四	—
滿業	六三・四	六三・四	六三・四	六三・五

前場大引　一一・四〇分

銘柄	前一節	二節	引後一節
神戸鋼	八九・三	八九・五	八九・一
郵船新	六八・三	—	六八・三
チツソ	六七・七	—	六七・七
日新新	—	—	—
帝人	七九・〇	七九・〇	七九・〇
倉絹新	七三・七	七三・七	七三・〇
流空機	—	七五・六	七五・六
滿業	六三・五	六三・五	六三・五
日立新	—	七三・九	—
鋼管	六七・一	六七・一	六七・〇
日鑛	七七・一	七七・〇	七七・〇
日糖	—	—	—

前場大引　一〇・三七分

東株長期

銘柄	前寄	後寄
高周波	五五・三	—
三菱重	九四・七	—

前場大引　一一・四〇分

現株仲值（五日十一時調）

銘柄	仲值	銘柄	仲值	銘柄	仲值	銘柄	仲值	銘柄	仲值
◇銀行株		漢水電	二〇九	東拓	六〇五	同新	三〇五	日毛新	二〇八
鮮銀	一〇四五	京電	九二五	同新	三〇〇	◇鑛業株		同新	一五〇
同新	七五五	同新	七〇〇	米市場	八〇	北樺炭	三三〇	ヂイゼ	七〇〇
殖銀	五七五	西鮮電	六三二	◇大陸株		昭和鑛	一三〇	同新	六〇〇
同新	六七九	同新	四一〇	滿上敵	五〇〇	同新	一〇〇	東洋ベ	一〇六
商銀	四三九	朝水	三六六	同新	四三五	石原產	六六五	日ピス	八一五
同新	一〇八	◇鑛業株		日滿ア	三六〇	同新	三五五	◇船舶造船	
三新	一七	小林鑛	七四	同新	四三五	新星鋼	三〇〇	國際船	一二〇〇
二新	一三三	無煙炭	六〇八	鞍山鋼	一五五	北樺油	四〇〇	東洋船	六〇五
貯銀	六二五	同新	五五〇	滿洲船	二三五	昭油新	五五〇	川崎船	六五〇
東一銀	六三二	三砂	五〇〇	同新	一〇〇	帝油新	三五三	同新	一三〇
漢銀	一〇〇	日マグ	六〇〇	滿洲煙	六五七	◇化學工業		川南	九三五
信託	一〇〇	製錬	二五〇	北支煙	四五〇	日窒	六三八	石川島	九三五
朝無盡	一〇〇	遊仙鑛	五八七	滿洲煙	一〇〇	同新	三五八	同新	六三五
◇紡績株		鳳泉炭	六〇〇	中華煙	一〇〇	化新	六〇〇	二新	六〇〇
朝紡	一五〇	三國	六〇五	東亞煙	一〇〇	同新	三五五	三重新	六〇〇
同新	六〇〇	同新	三〇五	同新	二五〇	曹新	五四八	◇製糖株	
京城紡	六五〇	朝陽	一二七	北支開	一一〇	日新	二五八	台灣糖	一〇八〇
朝織物	七七	◇電氣化學		中支振	三三〇	同新	三五六	同新	八〇〇
◇運輸株		高周波	五四五	大同產	三四〇	◇重工株		鹽水港	六六五
朝鐵	六三	龍工新	五八三	數同開	一二五	大同鋼	七七	◇電氣瓦斯	
一新	八二	弘中	五〇〇	滿パル	五八	小倉鋼	三〇五	東京電	三五〇
二新	三四	同新	五〇〇	錦パル	六五	同新	四〇〇	同新	一〇四
京春	三三	朝機械	五〇〇	◇內地株		ニツケ	三〇〇	關東電	五五五
京東	三六	國產車	五六五	◇紡績株		神鋼新	五四七	關西電	五五四
京運	三三	朝石油	七七	日東紡	八五	昭和電	八二五	◇製紙製粉	
朝運	七五	同新	七五五	同新	六五五	日立新	七〇〇	王子紙	七二三
同新	三五〇	北鮮紙	四七〇	日清紡	八五	日輕金	五七八	日清粉	八五〇
◇電氣株		東拓金	五五五	日棉紡	八〇	石井鐵	九〇〇	同新	四四〇
南鮮電	六三五	朝燐研	三二六	◇人絹株		同新	四五〇	日本粉	八〇〇
同新	三〇〇	◇諸株		倉紡	六九五	新潟鐵	一二〇	◇諸株	
北鮮電	六二六	朝鮮開拓	六〇五	同新	五六八	池貝鐵	七五	三菱商	一〇一〇
同新	四七八	同新	四五〇	帝人	七八六	製鋼	九五	同新	五七八
						藤電工	七五	鐘實	六五
						昭和飛	三五	鐘紡	一三六八

京日特選　高段者勝拔戰

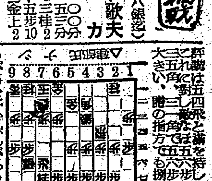
第五回（圖は前局2八銀迄）

左香落七段　△建部和歌夫
六段　▲松下力

持時間　各六時間　消費時間　累計（△三、〇〇分　▲五、三〇分）

△7四飛17　▲1六飛　△9七角3　▲8二玉　△2四飛　▲7六飛　△9角4　▲6四歩4　△6二金上2　▲7五歩10　△3三桂2

木村名人講評　上手七四飛は敵に七五歩打を餘儀なくするの好手で下手の交換は下手の障りに飛の打ち込みがあるから、飛の交換は下手の損である、この交換なくして今は下手の手段が六四歩で狙ふ所である、が、九七角は敵に七五歩打を好まぬ下手が九七角に飛車を防がうとするもの、うつかり下手は手詰りの形で何等かの打開策がなくてはならない、今が戰機といへよう



▲松下氏　歩

後三國志

女衣巾幗（一）

吉川英治作　矢野橋村繪【212】

誰か知らう眞の兵家が大機を逸した胸底のうらみを。

人はみな、蜀軍の表面の勝を、飽まで大勝とよろこんでゐたが、獨り孔明の胸には、遺憾やるかたないものがつゝまれてゐた。

加ふるに、彼が、ひとまづ自軍を渭南の陣にまとめて後、陣中へ頻りに不穏の空氣がある。質してみると、

『魏延が非常に怒つてゐるやうです』

とのことだつた。

孔明は、魏延を呼んで、

『御達がしきりに忿懣を放つてゐるといふことだが、何か不平なのか』

と、訊ねた。

延は、勃然と、怒氣をあらはして言つた。

『それは丞相自身のお胸に訊いてみるのが一番でせう』

『はて。わからぬが』

『では、申しますぞ』

『言はれよ、つゝまず』

『司馬懿を葫芦谷へ誘きこめとお命じになりましたな』

『命じた』

『幸にもあの時大雨が降り注いで來たからよいやうなものゝ、もしあの雨がなかつたら魏延の一命はどうなつてをりませう。それがしも司馬懿父子とゝもに、焼き殺さるゝ他はありません。思ふに丞相はそれがしを憎み、司馬懿と一緒に焼き殺さんと計られたのでありませう』

『それを怨つたか』

『あたりまへでせう』

『怪しからぬことだ』

『魏延が怪しからんのですか』

『いや、馬岱のことを申してをるのだ。かならず左様な手違ひのないやうにと、火を放けるにも、合圖をなすにも、総てを固く馬岱に命じてあつたはず。馬岱を呼べ』

孔明の怒りの方がむしろ烈しい襟だつたから、魏延もちよつと意外に打たれた。

馬岱は孔明に呼びつけられて、面罵された。その上、衣を剝がれ杖五十の刑をうけて、その職も一軍の大將から、一組の小頭に落されてしまつた。

馬岱は、自陣へもどると、士卒に顔も見せず痛涙悲憤してゐた。すると、夜に入つて、孔明の側近樊建といふ者が、そつと訪ねて來て。

『……實は、丞相のお言をうけて參つた』

と、くれ〲もなだめた。

『まつたくは、やはり魏延をお除きになるお心だつたが、不幸、大雨のために、司馬懿をも取逃がし彼をも亡きものにする計も果されなかつたのだ。とはいへ今、魏延に叛かれては、蜀軍の崩壊になる。そのため、何の科もない貴公にあのやうな辱と汚名を着せたが、これも蜀のためと、眼をふさいでくれよとの丞相のおことばだ。どうか怺へて下さい。その代りに、他日、この功は第一の徳とし、諸人にむかつて、必ずこれに百倍する叙勳を以て貴下の辱を雪いでやらうと約されてをられる』

馬岱はさう聞くと口惜しさも解け、むしろ孔明の苦衷が思ひやられた。

意地のわるい魏延は、馬岱の地位が平部將に落されたのを見てやらうとするもへやうに、

『馬岱を自分の部下にもらひたい』

と、孔明へ申し入れた。

孔明はゆるさなかつた。

が、今はその孔明の足もとをも見すかしてゐる魏延なので、

『どうしても』

と、强情を張りとほした。それを聞いた馬岱は、

『いや、魏將軍の下につくならば自分としても恥かしくない』

と、進んで彼の部下になつた。もちろん勘忍に堪忍してのとである。

一方、その後の魏軍にも、多少穩かならぬ空氣が內在してゐた。こゝにも、無念だ、無念だ、といふ嘆がしきりにある。

もちろんそれは慘重なる大敗から來た對蜀軍への猛烈な敵愾心であつて、內部的な抗爭や司馬懿にたいする怨嗟はない。

しかし、怨嗟はないまでも、不平はあつた。滿々たる不滿が今や敵つてゐた。

なぜかといへば、以後又も、陣に高札をかゝげて、

――一兵たりと、既定の陣線から出た者は斬る。また、陣中に激語を弄し、みだりに戰ひを敵に求む者も斬罪に處さむ。

といふ徹底的な防禦主義、消極作戰の主法が、彼等の沈默と行動を一切制壓してゐたからである。

第九次 藤本證券の 投資信託 申込受附 說明書送呈 京城貴金町二 藤本證券 京城支店

徴兵制實施感謝決意宣揚運動週間

醫學博士 小村榮三 內科小兒科 コムラ病院 京城旭町一ノ三二 入院隨意 普通病室 隔離病室

增產だ增產だ 生產戰は銃後の勉めだ 必勝への貯蓄 株式投資 朝取一般取引員 京城明治町二ノ三 山本源作商店 代表電話②五一九一番

短期 現株 ウ 內海清藏商店 京城明治町

高 有價證券 仲買 株式會社朝鮮取引所一般取引員 高橋國基商店 京城本町二丁目一九九・電話本局②三一〇一・四五六〇

朝鮮證券 清算會社 朝鮮取引所一般取引員 古野取引店

朝鮮總督府認定 官報告示 七〇九號 全鮮諸學校歌唱教材用 青年歌 我等は兵に召されたり（と301） 永田絃次郎 日本合唱團 富士音盤管絃樂團 振付つき （片面）海ゆかば 日本合唱團 キングレコード 富士音盤 大日本雄辯會講談社發賣

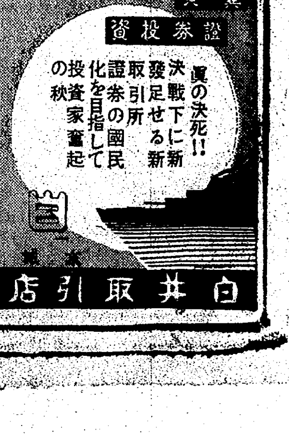
月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 にサワリなく安全に奮にヨクキク評判の薬 御迷りの御手紙下さいヒミツに知らす 愛知縣豐橋市公會堂前 中尾本家

信 全國の調査機關 資產 信用 結婚 身元 帝國興信所京城支所 京城府長谷川町一一 電話②四三一二番 六九五四 本社東京・支所全國七十餘

漁具商 釣具 秋岡商會 京城府明治町一丁目 電話本局(2)四三九〇番 振替京城一一二五六番

新婚・胃腸 武田產婦人科病院 京城府長谷川町（朝鮮銀行横） 醫學博士 武田正房 電話本局②四五四五番 武田產婆學講習所

☆米英撃滅には飛行機が一番だ 決戰下株式投資家は絕好の機會でも航空機株で航空運輸、航空工業、航空武器 二田原株式店調査部


眞の決死!! 決戰下に新發足せる新取引所 證券の國民化を目指して 投資家奮起の秋 證券投資 白井取引店